

総務委員会資料

所管理事者の紹介及び事業概要の説明

資 料 事業概要の説明
参考資料 経済労働局の概要

経済労働局

令和2年4月9日

中小企業活性化条例及びかわさき産業振興プラン第2期実行プログラム（平成30年3月策定）に基づき施策を展開

- ・施策の着実な実施のため、条例に基づくPDCAでの進捗管理を実施
- ・毎年度、施策の実施状況、検証結果を報告書として公表（毎年8月下旬頃）
- ・検証結果を施策に反映するなど、実効性のある中小企業活性化施策を実施



専門部会での
新川崎・創造のものの視察
（かわさき新産業創造センター・
AIRBIC等見学）



条例に基づく施策検証を専門に行う
「中小企業活性化専門部会」を設置



市を挙げて
中小企業を応援します！

産業政策部企画課

市内企業の働き方改革・生産性向上の推進を支援

・「生産性向上特別措置法」の成立に合わせ、中小企業の一定の設備投資に対する固定資産税の特例措置を活用し、**固定資産税特例割合をゼロとし、市内企業の設備投資と国の補助メニューの活用を促進**

・庁内外の連携した推進体制により、幅広い業種を対象として、**「意識醸成・掘り起こし」、「実践・導入促進」、「広報・普及促進」**の3つの視点での支援を実施

・幅広い業種を対象とした支援体制

外部の関係機関との連携体制

川崎市働き方改革・生産性革命推進プラットフォームを設置
（平成30年4月設置）
（構成メンバー）川崎商工会議所、川崎市産業振興財団
神奈川県中小企業家同友会
神奈川県情報サービス産業協会
神奈川県社会保険労務士会、川崎市 ほか

連携

庁内の推進体制

市長を本部長とする「川崎市働き方改革・生産性革命推進本部」を設置



取組内容（昨年度実績等）

・市内企業の働き方改革・生産性向上に向けた意識醸成
・働き方改革・生産性向上の実現に資する支援メニュー等の活用促進等を推進

- ◆専門家による伴走型支援（延べ452件支援）
- ◆生産性向上促進支援（簡易的なITツールや設備の導入への補助）
- ◆モデル創出事業の実施（モデル性の高い事業を4件採択し、支援）
- ◆本市における先端設備等導入計画認定件数（90件）
- ◆人材育成・確保支援（研修費用やパソコン製作者費等への補助）
- ◆資金調達支援（信用保証料補助の増額）

産業政策部消費者行政センター

消費者自立支援推進事業



「川崎市消費者行政推進計画
令和2(2010)年度～令和4
(2022)年度」に
基づき事業を実施



消費者リーダーの養成を図るための意見交換会

消費生活相談情報提供事業

消費者被害の未然防止・拡大防止
消費生活に係る相談への対応
消費者事故等の市民への情報提供
(相談年報)(相談月報)等の発行

令和元年度 相談件数 【速報値】
10,001件(前年度比4.7%減少)
(うち、電話相談は9,280件<92.8%>)



産業政策部消費者行政センター

消費者啓発育成事業

○消費者団体等との展示会等の
実施による消費生活に関する
知識の普及



イベント・講座
風景

○冊子・啓発物による
情報提供



○各種講座の実施や動画等による消費者教育の推進



被害防止
啓発動画



消費者市民社会
啓発動画



海外販路開拓事業

市内の中小企業者が、海外需要を積極的に取り込んで成長につなげていけるよう、海外展開を支援

○ 相談対応

① 川崎市海外ビジネス支援センター (通称：KOBUS <コブス>)

- ・市内企業の海外展開に係る相談の窓口
(川崎市産業振興会館に設置)
- ・専門のコーディネーターを配置
- ・令和元年度相談支援件数：425件

○ ビジネスマッチング

② 海外商談会

③ 海外ビジネスマッチング支援

- ・中国、東南アジア等でのパートナー候補との
アポイントメント取得等を支援

④ 商社との輸出商談会

- ・国内専門商社との商談会

○ 助成制度

⑤ 中小企業海外展開支援事業補助金

- ・海外展開に係る取組に要する経費の一部を助成し、
市内中小企業の海外展開を促進する。

○ 情報提供

⑥ 海外ビジネス現地視察会

- ・視察を通じて市場性や人材等を調査

⑦ 海外ビジネスセミナー



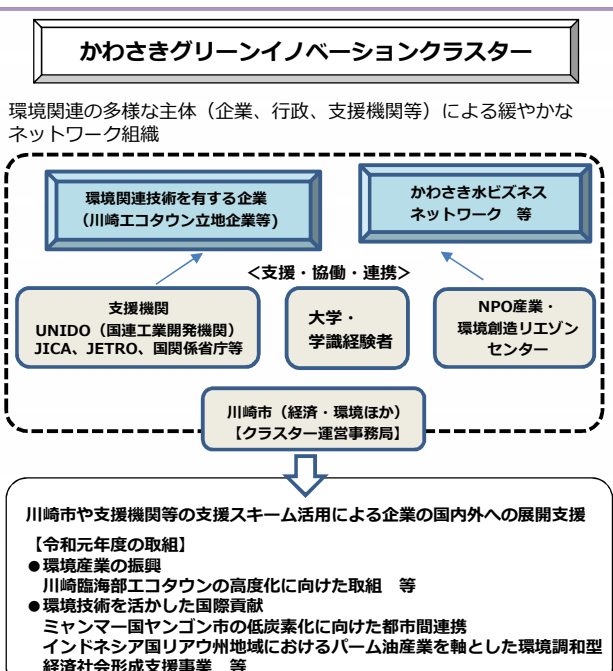
【台湾ビジネス商談会】



【ミャンマー現地視察会】

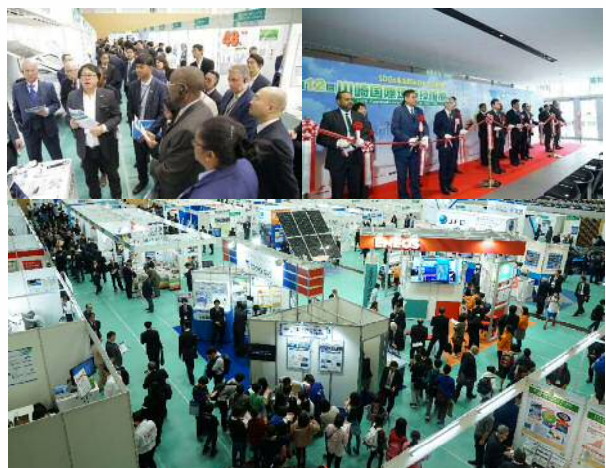
国際環境産業推進事業

かわさきグリーンイノベーションクラスター を通じた産業振興



川崎国際環境技術展の開催

(「先端技術見本市 テクノトランスファー」と同時開催)



環境分野における優れた技術やノウハウを川崎から国内外に広く情報発信するとともにビジネスマッチングを促進

●令和2年度開催予定

11月12日(木)・13日(金)カルッツかわさき

●令和元年度開催実績

出展者数：239団体299ブース ※テクノトランスファーを含む
来場者数：約16,900人 (海外より38カ国約150人)

産業振興部工業振興課

事業承継・事業継続力強化支援事業

○情報提供

経営者の高齢化や頻発する災害に対応するため、啓発セミナーの開催や専門家派遣等により、中小企業の事業承継・事業継続力強化を支援

○補助金制度

事業承継計画・BCP策定、M&Aによる第三者承継、ISO22301認証取得の際の専門家の利用経費等に要する経費の一部を助成

○地域連携BCP策定支援

地域の企業間等で連携して事業継続力を高めるとともに、その取組を市域に波及させる

川崎工業ブランド推進事業



中小企業の優れた製品や技術等を「川崎ものづくりブランド」として認定し、国内外へ情報発信することで、販路拡大を支援。平成16年に創設し、現在102件の製品・技術を認定



冷燗対応燗製器
「Now Field オープン燗製機」
今野工業株式会社（高津区）

産業振興部工業振興課

ものづくり中小企業経営革新支援事業

○産学共同研究開発プロジェクト補助金

成長が見込まれる産業分野において、市内中小企業等と大学・研究機関等による共同研究開発を行う際に要する経費の一部を助成



○新技術・新製品開発等支援事業補助金

市内中小製造業者が単独または複数の連携先と共同で行う新技術、新製品開発に要する経費の一部を助成

○がんばるものづくり企業応援補助金

「小規模事業者の安定した経営活動の継続に資する取組」及び「中小企業等の情報発信力の強化、販路開拓の取組」に要する経費の一部を助成



産業振興部工業振興課

操業環境整備事業

○がんばるものづくり企業操業環境整備助成金

ものづくり機能の集積・維持・強化を目的に、「工場等の新增設」や「近隣の住環境との調和を図る取組」に係る経費の一部を助成



内陸部工業系用途地域の現況
(高津区下野毛地区)



工場跡地等に市内外の成長意欲の
高い中小製造業者の立地を促進



ダクト吹出口の向きを変
更し、騒音レベルを低減

○内陸部操業環境保全対策

住工共生に向け、工業者と住民の相互理解を促進する
取組を推進することにより、中小製造業事業者の操業
環境を保全



オープンファクトリー開催風景

産業振興部工業振興課

計量検査所

計量法に基づき、適正な計量の実施を確保するため、
商品量目の立入検査や消費者への計量知識の普及啓発などを実施

- 立入検査
- 計量の普及・啓発
- 計量管理の推進
- 特定計量器定期検査
- 質量標準管理
- 計量団体育成



立入検査
(商品量目立入検査)



計量の普及・啓発
(夏休み計量教室)

産業振興部商業振興課

商業力強化事業

○商店街魅力アップ支援事業

イベントや情報発信などを支援



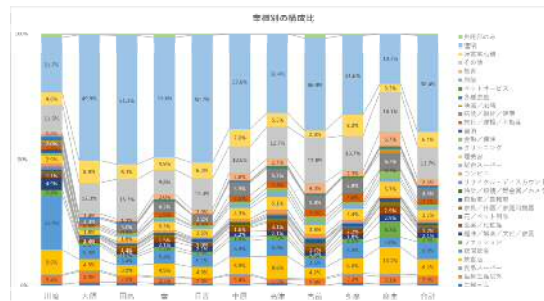
「フライマルクト・スタンプラリー」

(モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合)

＜令和元年度実績＞ 19団体のイベント事業を支援

○商店街出張キャラバン隊事業

商店街等を直接訪問し、商店街区域の業種構成等の現地調査により、現況を把握



○エリアプロデュース事業

令和元年度は小杉エリアで実施

プロデューサーを派遣し、各通り会のヒアリング、商業者アンケート、来街者アンケートを行いながら、組織再編を検討



来街者アンケート

○商業者ネットワーク構築事業

意欲ある若手店主をつなげ相乗効果を生み出す



若手商業者を中心に、商店街組織や活動について、話し合い、みんなで新たな商店街を考えるワークショップを開催

産業振興部商業振興課

商店街施設整備事業

○施設撤去事業

- ・老朽化した街路灯、アーチ、アーケードの撤去
事業費の1/2を支援

＜令和元年度 10団体実施＞

【事業前】



【事業後】



(中島中盛会：老朽化したアーチの撤去)

○商店街エコ化プロジェクト事業

- ・商店街街路灯のLED化等の推進
事業費の1/2を支援
＜令和元年度 実施なし＞

○安全・安心事業

- ・防犯カメラやAED等、安全安心な環境づくりに必要な施設の整備
事業費の25%を支援
＜令和元年度 実施なし＞

産業振興部商業振興課

○商業ネットワーク事業

川崎駅周辺の集客や回遊性の向上、賑わいの創出のため、地元主体のイベント事業等に支援を行い、中心市街地としての魅力を市内外に広くPR

主な取組

- ・はいさいFESTA
- ・かわさき阿波踊り
- ・いいじゃんかわさき
- ・カワサキ ハロウィン
- ・合同イルミネーション
ほかイベント支援



はいさいFESTA



カワサキ ハロウィン

○地域連携事業

大田区や両地区の浴場組合と連携し、イベント等を通じて、公衆浴場の取組を情報発信

主な取組

- ・若年層や女性客の取り込みを目的とした「銭湯オリジナル下足鍵キーホルダー」が当たるスタンプラリーの実施
- ・京急電鉄と連携して、京急の駅や銭湯を回るスタンプラリー「孤独のグルメ×京急電鉄ぐるっとQusumi」キャンペーンの実施



銭湯オリジナル
下足鍵キーホルダー



キャンペーンポスター

産業振興部観光プロモーション推進課

産業観光の推進



産業観光ツアー・
工場夜景ツアーの実施



教育旅行誘致活動の実施

全国工場夜景都市協議会(11都市)
による全国工場夜景カードの発行



市制記念多摩川花火大会



- ・令和2年10月3日(土)
- ・高津区多摩川河川敷にて世田谷区と合同開催(予定)



ナイトタイムエコノミーの推進

・ナイトタイム・イメージアップ事業

- ① ナイトマーケットの実施
- ② プロジェクションマッピングの実施
- ③ ユニークベニューの開発



- ④ 工場夜景の新たなプロモーション推進
インパクトのある発信と新たな工場夜景ファンの開拓。
- ⑤ 第11回全国工場夜景サミットの開催

日程：令和2年11月 カルッツかわさき 大ホール

- ・市内誘客対応事業
- ・インバウンドプロモーション事業
- ・インバウンド受入環境整備促進事業
- ・インバウンド誘客・キャッシュレス推進事業



産業振興部観光プロモーション推進課

かわさき市民祭り

【開催予定】

日程：令和2年11月1日(日)・2日(月)・3日(祝)

場所：川崎区富士見公園一帯及びその周辺



観光案内所の運営

「かわさき きたテラス」

- ・コンシェルジュを活用した多言語による対応
※英語・中国語対応は常駐
その他の言語は電話通訳を活用
- ・市内の施設案内及び首都圏エリアの観光案内
- ・3種類のサイネージを活用した魅力発信
 - ①市内の観光情報の動画等での発信
 - ②イベント等の案内
 - ③周辺エリアを地図で紹介
- ・かわさき名産品等のPR及び販売



外国人観光客の誘致推進

- ・外国人観光客動態調査分析及び分析結果を踏まえた事業推進
- ・海外旅行博覧会への出展等の誘客活動



- ・インフルエンサー等を活用した情報発信の強化
- ・多言語によるHPやSNS、パンフレット等を活用した情報発信
- ・観光案内所における多言語によるサービス提供
- ・地域と連携した外国人誘客に向けた取組等

産業振興部観光プロモーション推進課

川崎市コンベンションホールの管理運営

目的：企業、研究機関、市民その他の多様な主体が交流する機会を創出し、
連携を促進させ、地域経済の活性化その他の地域の活力の向上に寄与する

立地：武蔵小杉駅から徒歩4分

指定管理者：株式会社コンベンションリンケージ

指定期間：平成30年4月1日から令和5年3月31日

【業務概要】

- ・コンベンション等のための施設及び設備管理・貸出し
- ・コンベンションの開催に係る支援
- ・コンベンションの誘致



ホールの様子

住宅宿泊事業（民泊）

- ・住宅宿泊事業の開始(平成30年6月15日施行)
- ・届出の受付と住宅宿泊事業者の監督
- ・営業日数 年間180日以内が対象
- ・庁内に住宅宿泊事業の適正な運営を確保するため連絡調整会議を設置
- ・民泊事業の効果的な活用により川崎の魅力発信と市内観光への誘客を促進



【区別届出受理件数】（令和2年3月末までの累計）

川崎区	34(1)	高津区	9(0)	麻生区	9(1)
幸区	16(3)	宮前区	7(0)		
中原区	10(0)	多摩区	12(2)	計	97(7)

※カッコ内は受理後に廃止した件数

産業振興部金融課・中小企業溝口事務所

● 間接融資事業 <令和2年度融資枠 約518億円>

川崎市信用保証協会及び取扱金融機関と協調して行う融資制度

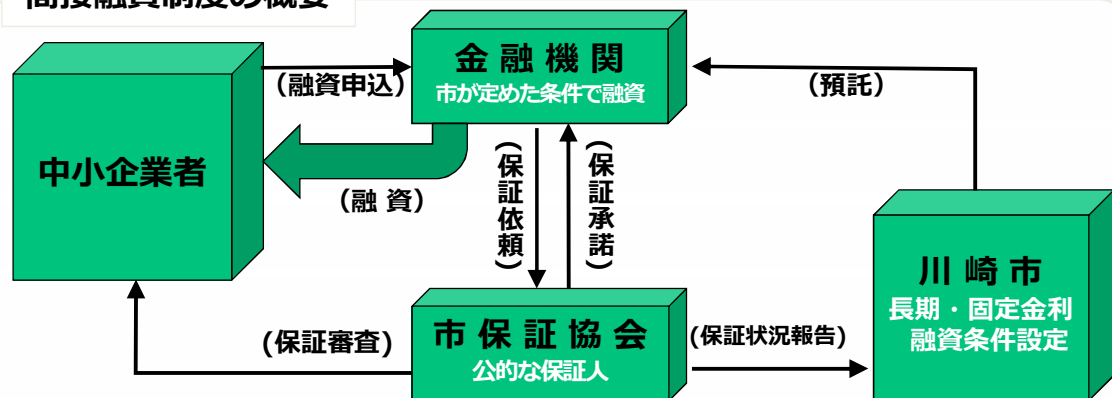
● 信用保証等促進支援事業

信用保証料及び代位弁済の補助

● 中小企業の経営相談・金融相談事業

「セーフティネット保証制度」に係る認定及び融資制度に係る経営・金融相談

間接融資制度の概要



産業振興部金融課・中小企業溝口事務所

主な中小企業融資制度

川崎市が信用保証協会及び金融機関と協調して行っている融資制度。一部制度を除き川崎市が信用保証料の補助を実施。

■ 創業支援資金

【令和元年度見直し】
・新たに、市外開業者が市内へ移転する場合も対象とする

■ 振興資金

■ 小規模事業資金

■ 経営安定資金

【令和2年度見直し】
・借換支援資金の保証期間の延長

■ 産業立地促進資金

■ 事業承継特別保証資金



◎ 災害対策特別利子補給補助金

令和元年東日本台風で被災した中小企業者への利子補給

融資実績の推移



都市農業振興センター農業振興課

平成28年度から概ね10年間 「川崎市農業振興計画」を推進

「都市農業の安定的な継続」こそが、多面的な機能が
発揮される根幹であることを再認識し、様々な都市農業
振興に関する施策を実施

【基本目標】

次世代に引継ぐ かわさきの「農業」
～「農」を育て・創り、活かし、繋ぐ～

【基本戦略】

- 1 持続的・自立的な農業経営に向けた支援
- 2 農業振興地域等の活性化
- 3 多様な主体との「共創」による「新たな農業価値」の創造
- 4 多面的機能を有する都市農地の維持・保全と活用



認定農業者などへ設備投資を支援
(ミスト装置)



農商工等連携による付加価値向上
(小ロットで受入れ可能な受託加工)

都市農業振興センター農地課

農業委員会

- 農業委員会とは・・・
農家の方々の代表機関として、
市町村長から独立した行政委員会
・ 農地の売買
・ 貸借の許可
・ 農地転用案件への意見具申
等の行政事務を行う



農業委員・農地利用最適化推進委員
による現地確認

農地の適正利用対策

- 違反転用の解消には継続的な指導が必要
- 監視活動の実施及び遊休農地対策による
違反転用の未然防止



岡上地区の違反転用解消事例



早野地区のひまわり【遊休農地対策】

都市農業振興センター農地課

都市農地の保全・活用事業

特定生産緑地の指定

- 特定生産緑地制度の周知徹底
- 特定生産緑地制度説明会の実施
- 農地活用の手引き配布・随時相談



特定生産緑地地区の指定推進

農業振興地域の活性化

- グリーン・ツーリズムの推進による観光農業等の普及啓発
- 農業振興地域（岡上、黒川東、黒川上、早野）各地域の特性に応じた振興策の実施



グリーン・ツーリズム
【収穫体験】



早野地区の活性化【直売】

都市農業振興センター農業技術支援センター

農業経営支援

- 農業施設整備事業
- 農業機械等整備事業
- 多摩川ナシ保存奨励事業 など



補助を受けて新築した温室でのトマト栽培

農業技術支援

- 環境保全型農業推進事業
- 病虫害防除対策事業
- 新品種、栽培技術等の試験研究
- 土壌分析診断、品種保存など



品種保存をしている
ナシの系統図と果実



左:新品種 川崎市農技1号
右:従来品種 のらぼう菜

イノベーション推進室

起業・創業支援のワンストップ拠点の運営

○施設の名称（平成31年3月18日開設）
Kawasaki-NEDO Innovation Center(K-NIC)

①利用対象者

主に起業希望段階から起業初期段階の方
・研究開発系の起業家・ベンチャー企業
・幅広い産業分野の起業家
（ICT系、ソーシャル系など）

②支援内容

- (1)相談員による起業相談・専門家紹介
- (2)起業家と外部機関とのマッチング
- (3)起業に関するセミナー・交流会等の実施

【支援実績の例】

K-NICの支援により、洗足学園高校のチームが「高校生ビジネスプラン・グランプリ」で準グランプリを獲得



研究開発型ベンチャー企業成長支援事業

優れた研究開発型ベンチャー企業や起業前の個人を10者程度選定し、集中的に支援

対 象 事 業	微細加工、ロボット、医療・ライフサイエンス、介護・ウェルフェア、データサイエンス、A I、I o T、航空、宇宙等
支 援 内 容	・ビジネスプランのブラッシュアップ ・ピッチトレーニング ・投資家・事業会社等へのマッチング支援等

令和元年度の主な実績

【マッチングによる事業会社との成約】

・複数社からの受注を実現等（2社）

【法人設立】

・支援期間中に法人設立（3社）

【資金調達】

・第三者割増投資により約1.6億円の調達（1社）

【事業採択】

・NEDO等による助成事業の採択、ほか（3社）

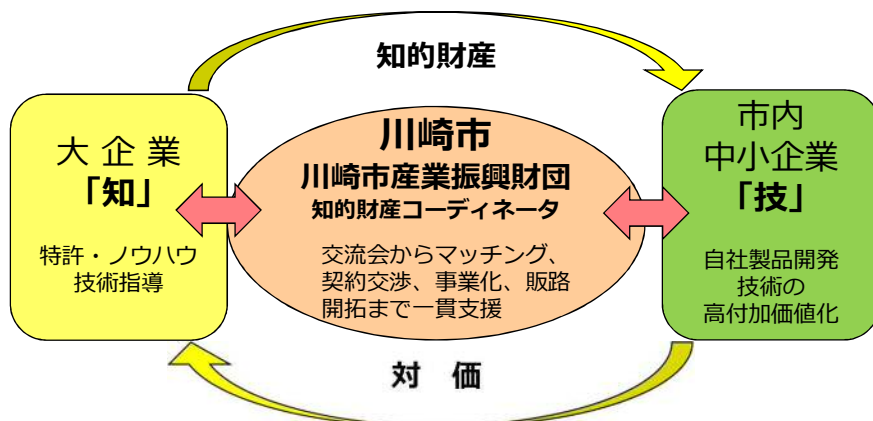
イノベーション推進室

知的財産戦略推進事業（知的財産マッチング）

大企業の特許等を中小企業に紹介し、自社製品開発等を支援する取組
“川崎モデル”として、他の自治体と連携して全国に展開

富士通、NTT、富士ゼロックス、日本無線、リコー、野村総研など

37件のマッチングが成立し、このうち25件が製品化（令和2年4月1日現在）



知的財産マッチングの事例

『エンゼルのほっぺ』

末広庵（市内企業）× 森永製菓（株）

体脂肪低減に関する特許を活用し、宇治抹茶チョコ餡大福「エンゼルのほっぺ」を商品化



イノベーション推進室

ウェルフェアイノベーション推進事業

産業と福祉の融合で、新たな活力と社会的価値を創造する
ウェルフェアイノベーションの取組を推進する。

- かわさき基準（KIS）認証製品等の普及推進や、製品「モノ」の活用により生み出される価値「コト」を新たに社会モデルとして創造・発信するプロジェクトを実施

【主なプロジェクト】

障害の有無に関わらず、 誰もが参加できるハロウィンプロジェクト

- KIS認証製品のモビリティ（電動車椅子等）を活用して、障害者がパレードに参加。



3Dプリンタでの自助具創出プロジェクト

- 障害者向けに、生活の利便性を高めるための自助具（生活補助具）を企業、エンジニア、作業療法士などの支援で作製。



イノベーション推進室

①新川崎・創造のまりの概要

- 平成12年に慶應義塾大学K²タウンキャンパスが開設
- かわさき新産業創造センター（KBIC本館・NANOBIIC・AIRBIC）として約100室・7,000㎡のインキュベーションラボやクリーンルームを開設



かわさき新産業創造センター本館
（KBIC 平成15年開設）



ナノ・マイクロ産学官共同研究施設
（NANOBIIC 平成24年開設）



産学交流・研究開発施設
（AIRBIC 平成31年開設）

②新川崎・創造のもりにおける成長が期待される入居ベンチャー企業

- 経済産業省のスタートアップ企業育成支援プログラム「J-Startup」に選定された企業
- 特許庁の知財アクセラレーションプログラムに選定された企業
- ベンチャーキャピタル等から約10億円を資金調達した企業 など

川崎市産業振興財団が中心となり、これまで蓄積してきた企業支援ノウハウや
企業ネットワークを活用して、ベンチャー企業の更なる成長支援を実施

労働雇用部

就業支援事業

○「キャリアサポートかわさき」運営

求職者に個別カウンセリングを行い、ニーズに沿った職業紹介、就職準備セミナー等を実施



○「コネクションズかわさき（かわさき若者サポートステーション）」運営

働くことに不安や悩みを持つ15歳から39歳までの若年無業者に対し、職業的自立支援を実施
令和2年度から国の施策と連携し、支援対象年齢を49歳まで引き上げ

働き方改革・人材確保の 一体的支援

○働き方改革推進事業

若年者、女性及びシニアなど多様な人材が働きやすい環境づくりを支援



市内企業で働く魅力アップと魅力発信の
両事業の連携による相乗効果の発揮

○多様な人材育成・活躍支援事業

市内中小企業の働きやすい魅力を発信するとともに、若年者、女性、及びシニアなど多様な人材の確保・活躍に向けた支援を実施



労働雇用部

技能奨励事業

○かわさきマイスター事業

市内最高峰の技術・技能者をマイスターに認定
(現在までに74職種・105名を認定)



○技能振興事業

技能職者の祭典「技能フェスティバル」を実施



勤労者福祉対策・労働相談

- ・労働環境や勤労者の生活環境の改善、余暇活動の充実等により勤労者福祉を向上
- ・市内2カ所で常設の労働相談窓口を設置・運営



勤労者福祉共済事業

市内中小企業で働く従業員の福利厚生を充実



労働会館の市民館機能との複合化

平成31年3月策定の「基本構想」及び特定天井対策等に関する施設調査の結果を踏まえて、令和2年度に基本計画を策定



公営事業部

令和2年度の川崎市営競輪開催予定回数（日数）

	開催数	日数
川崎競輪場	12回	49日

令和元年度川崎市営競輪売上金及び入場者数

【売上金】約166億円（内訳：本場 約6億円、電話投票・場外 約160億円）

【入場者数】 約9.3万人（本場50日）

一般会計への繰出額（昭和24年度から平成30年度までの累計）

約1,285億円

教育関係の施設整備費、「子ども・若者応援基金」等に充当

- ・川崎競輪開催業務等包括委託の導入(平成29年度～)
- ・ミッドナイト競輪の開催（平成30年度～）
- ・川崎競輪場以外で行われるレースの車券を発売する「場外車券発売」について、事務委託方式を導入（令和2年度～）
- ・競輪場バンク照明の一部LED化（令和2年度）

公営事業部

★令和元年12月に開催された
KEIRINグランプリ2019に
川崎競輪場所属の

・郡司浩平選手

・佐藤水菜選手が出場！

郡司選手は、競輪界のスーパースター
を意味するS級S班として活躍中！！

★令和3年2月

川崎競輪場では55年ぶりとなる
特別競輪・GIグレードレースを開催

「第36回読売新聞社杯全日本選抜競輪」

令和3年2月20日～2月23日

自転車スポーツの振興・普及



中学生の職業体験（富士見中学校など）



小学校での出張授業（新城小学校）

中央卸売市場北部市場



北部市場外観



青果卸売場



花きセリ

卸売市場の概要

青果物・水産物などを産地から集荷し、適正な価格で消費者のもとに安定供給する

中央卸売市場 北部市場（宮前区水沢1-1-1）

面積	事業者数	取扱金額（令和元年）
168,587m ²	145社	520億円

地方卸売市場 南部市場（幸区南幸町3-126-1）

面積	事業者数	取扱金額（令和元年）
32,224m ²	38社	77億

※事業者数は、令和2年1月1日現在の、卸・仲卸・関連事業者数です。

中央卸売市場北部市場

卸売市場経営プラン

- 平成28年に策定した「卸売市場経営プラン」について、大幅な規制緩和を伴う改正卸売市場法の趣旨を踏まえ、令和元年6月に改訂し、同プラン改訂版に基づく施策を推進

● 施策の方向性

- （1）消費者ニーズに合った商品を安定供給するための基本機能の強化
- （2）市場に求められる社会的機能の発揮
- （3）効率的な機能維持手法の確保
- （4）規制緩和を活かした市場運営

プラン推進に向けた主な取組

- （1）改正業務条例の運用
- （2）市場機能の更新に向けた検討
- （3）市民に親しまれる市場化の推進



新たな卸売市場制度への対応（１）

- 改正卸売市場法の施行（令和２年６月）に伴い、卸売市場業務条例を改正

● 公正な取引環境の確保

- 差別的取扱いの禁止
- 売買取引の条件の公表
- 売買取引の結果等の公表 など



公平公正な取引を確保し、引き続き、卸売市場としての集荷・分荷、価格形成、代金決済等の調整機能を発揮していく。

新たな卸売市場制度への対応（２）

● 市場活性化に向けた取組

- 第三者販売の禁止
- 商物一致の原則
- 直荷引きの禁止 などの取引ルールを原則自由化



法改正による規制緩和を活かし、より取引しやすい環境を整え、出荷者や買受人に選ばれる卸売市場を目指す。

経済労働局の概要

令和2年度 産業関係施策

企画課
消費者行政センター
国際経済推進室
工業振興課
工業振興課（計量検査所）
商業振興課
観光プロモーション推進課
金融課・中小企業溝口事務所
農業振興課
農地課
農業技術支援センター
イノベーション推進室事業概要
労働雇用部事業概要

経済労働局関係特別会計

勤労者福祉共済事業概要（労働雇用部）
競輪事業概要（公営事業部）
川崎市卸売市場事業概要（北部市場）

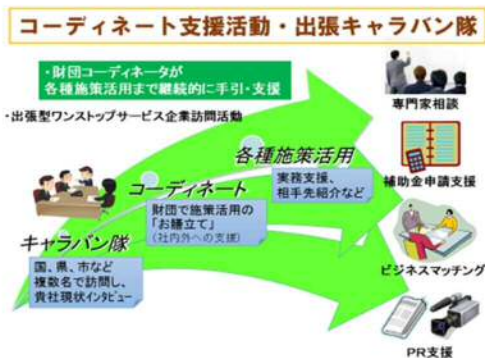
その他資料

経済労働局機構の変遷
産業関係団体等
経済労働局所管の指定管理者制度導入施設一覧
経済労働局関係事務所所在地
管理職一覧
事務分掌

令和2年4月9日
経済労働局

令和 2 年度産業関係施策

川崎市産業振興財団運営支援事業＜企画課分＞（令和2年度予算額 225,045 千円）	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
窓口相談、専門家派遣、人材育成、情報提供など中小企業の経営資源の確保のための中小企業経営支援事業及び市内企業の新分野・新事業への進出、地域内への新たな産業創出のため川崎市産業振興財団が実施する中小企業経営支援事業、産学連携事業等を支援します。 (1) 中小企業経営支援事業 ・ 中小企業の技術評価、経営支援等について、見識の高いプロジェクトマネージャー等を「川崎市中小企業サポートセンター」に配置するとともに、経営、技術、法律等の外部専門家を活用し、中小企業の経営診断・助言など総合的な支援事業を実施します。 (2) 産学連携推進事業等 ・ 市内中堅・中小企業と市内外に立地する理工系大学、連携機関との交流を図り、「顔の見える産学連携」を推進するため、諸事業を実施します。	川崎市産業振興財団が実施した中小企業経営支援事業、産学連携事業等を支援しました。 (1) 中小企業経営支援事業 ・ 中小企業の経営・技術面に関するコンサルティング支援として、窓口相談、ワンデイ・コンサルティング、専門家派遣等を実施しました。 【窓口相談件数】120 件 【ワンデイ・コンサルティング件数】302 件 (2) 産学連携推進事業等 ・ 「産学連携・試作開発促進プロジェクト」では、大学研究機器、実験機器の試作開発ニーズを捉え、具現化し、新技術開発、新製品開発、新分野・新事業への進出を促進しました。 【大学・研究機関訪問等】 64 回 ・ 出張キャラバン隊による新事業分野でのビジネスマッチング等コーディネーター支援活動を実施しました。 【コーディネーター支援・出張キャラバン隊】 145 社（延べ 254 回）



産業振興協議会等推進事業 (令和2年度予算額 5,630 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
産業振興協議会の開催等を通じ、産業振興施策及び中小企業活性化条例に基づく中小企業活性化施策の実施状況の検証を行います。	産業振興協議会の開催等を通じ、産業振興施策及び中小企業活性化条例に基づく中小企業活性化施策の実施状況の検証を行いました。 川崎市産業振興協議会 2回開催 中小企業活性化専門部会 3回開催

ものづくり中小企業経営支援事業＜企画課分＞ (令和2年度予算額 7,600 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 川崎商工会議所補助事業 地域総合経済団体である川崎商工会議所の機能強化を促進するため、助成を行います。	(1) 川崎商工会議所補助事業 地域総合経済団体である川崎商工会議所の機能強化を促進するため、下記事業等に関して助成を行いました。 機関紙「かいぎしょ」発行事業 小規模企業持続的発展支援窓口事業 テクノプラザ事業 KCCI 起業家カレッジ経営革新セミナー他

生産性向上推進事業 (令和2年度予算額 52,407 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 「川崎市働き方改革・生産性革命推進プラットフォーム」の運営 - 支援機関等と連携し、市内企業の働き方改革と生産性向上を支援します。 (2) コーディネート支援事業 - 取組の意欲のある事業者の掘り起こしや、業種ごとの課題に応じた支援、補助金活用企業のフォローアップを実施するためのコーディネーター、専門家等を派遣します。	(1) 「川崎市働き方改革・生産性革命推進プラットフォーム」の運営 プラットフォーム会合：2回開催 ワーキンググループ：3回開催 (2) コーディネート支援事業 支援件数：延べ452件

生産性向上推進事業	
(3) 生産性向上・働き方改革セミナー開催 - 幅広い業種の課題解決に資するテーマのセミナーや、業種ごとの実態に即した先進事例の紹介、IT 導入の契機となるセミナー等を実施します。 (4) 生産性向上・働き方改革モデル創出事業 - 先進性が高く、市内の多数の企業の課題解決につながるなど、高い波及効果が見込まれる事業を、公募により選定し、委託事業として実施します。 (5) 生産性向上・働き方改革支援事業 - 生産性向上促進事業支援補助金 IT ツールや IoT システム・先端設備導入等の導入に要する経費の一部(1/2 以内)を助成します。 - 中小企業等人材育成・確保支援事業補助金 生産性向上等に向けた人材育成のための研修や資格取得、就職フェア出展、就職希望者に自社 PR するための広報物製作等に要する経費の一部(1/2 以内)を助成します。 (6) 広報・普及促進事業 - 生産性向上・働き方改革に取り組む優良事例を掲載した事例集を作成し、市内企業への普及促進を図ります。 - 先進的な取組を行っている企業を表彰し、広報することで、市内中小企業への普及啓発を図るとともに、表彰企業等と求職者とのマッチングを行います。 (7) 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定 - 市内中小企業の生産性向上に資する先端設備等の導入を促進します。	(3) 生産性向上・働き方改革セミナー開催 開催回数：5 回 参加人数：延べ 238 人参加 (4) 生産性向上・働き方改革モデル創出事業 実施件数：4 件 (5) 生産性向上・働き方改革支援事業 - 生産性向上促進事業支援補助金 生産性向上チャレンジ支援 採択件数：28 件 先端設備等実践導入支援 採択件数：6 件 - 中小企業等人材育成・確保支援事業補助金 人材育成支援事業 採択件数：10 件 人材確保支援事業 採択件数：19 件 (6) 広報・普及促進事業 - 生産性向上・働き方改革取組事例集 発行部数：2,000 部 - 施策ガイドブック発行 発行部数：3,500 部 - 生産性向上・働き方改革推進事業者表彰 表彰企業：7 社 (7) 先端設備等導入計画の認定 認定件数：90 件

■■■消費者行政センター

消費生活相談情報提供事業 (令和2年度予算額 66,737 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 消費生活相談事業 - 電話及び来所による相談を、日曜日・祝日及び年末年始を除く月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時まで実施するとともに、予約出張相談を、月曜日：多摩区役所、火曜日：高津区役所、金曜日：中原区役所で実施します。 - 利便性の向上のため、金曜日の電話相談を午後7時まで延長し、土曜日午前10時から午後4時まで電話相談を実施します。 - センター開所時間外の電子メールによる相談も引き続き実施します。 ・ 高度化・複雑化する消費生活相談に迅速かつ的確に対応するため、弁護士から専門的なアドバイスを受け、消費生活相談員の資質の向上に努めます。 ・ 事業活動適正化に向けて、事業者等との情報交換を行うとともに、不適正な取引行為を行っている疑いのある事業者について、県・他都市と連携し、情報の収集及び情報交換を行い、改善が必要な事業者に対しては、改善するよう指導を行います。	(1) 消費生活相談事業 消費生活相談を以下のとおり実施しました。 電話及び来所による相談 月～金（日曜日・祝日及び年末年始除く） 午前9時～午後4時まで ※金曜日の電話相談を午後7時まで延長 土曜日午前10時から午後4時まで 電話による相談を実施 開所時間外はメールによる相談も実施 予約出張相談 月曜日：多摩区役所 火曜日：高津区役所 金曜日：中原区役所 電話・来所相談受付件数 10,001 件(速報値) ・ 弁護士による法律的見地から専門的なアドバイスを受け、消費生活相談員の資質の向上を図りました。 ・ 事業活動適正化に向けて、事業者等との情報交換を行うとともに、不適正な取引行為を行っている疑いのある事業者について、県・他都市と連携し、情報の収集及び情報交換を行いました。

消費者啓発育成事業 (令和2年度予算額 19,437 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 消費者啓発事業 (2) 消費者教育・啓発活性化事業 消費生活相談や消費生活に関するチラシ、ポスター等を作成し配布します。 ○くらしの情報かわさき (34,000 部) ○消費者行政センター紹介のしおり (7,000 部)	(1) 消費者啓発事業 (2) 消費者教育・啓発活性化事業 講座及びイベント等を通じて消費者行政センターの取組を周知するため、次の啓発物を作成し配布しました。 ○くらしの情報かわさき (51,000 部) ○消費者行政センター紹介のしおり (7,000 部)

消費者啓発育成事業	
○くらしの豆知識（140 冊） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（高齢者向け）用リーフレット（2,500 部） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（高齢者向け）用ポスター（50 枚） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（若者向け）用リーフレット（3,000 部） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（若者向け）用ポスター（50 枚） ○消費生活安心ガイド（7,000 部） ○見守りハンドブック（1,300 部） ○ネコ型リーフレット高齢者編 （16,830 部） ○ネコ型リーフレット若者編 （16,500 部） ○カモ診断テスト（8,000 部） ○点字版消費生活安心ガイド ○一色フリクションペン（7,000 個） ・ ホームページやメールマガジン配信サービス「かわさき消費生活メールマガジン」等により消費生活関連情報を適宜配信します。 ○配信回数 定期（月 1 回）12 回・号外 7 回 ・ 消費生活情報や消費者問題等の最新情報を自由に閲覧できるコーナーを常設し、リーフレット、パンフレット等の展示や図書・DVD等の閲覧、貸出を行うとともに、インターネット閲覧用パソコンのオープン利用を実施します。	○くらしの豆知識（109 冊） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（高齢者向け）用リーフレット（2,500 部） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（高齢者向け）用ポスター（50 枚） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（若者向け）用リーフレット（3,000 部） ○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン（若者向け）用ポスター（50 枚） ○消費生活安心ガイド（10,000 部） ○見守りガイドブック（1,100 部） ○ネコ型リーフレット高齢者編 （15,000 部） ○学生版消費生活安心ガイド（5,000 部） ○カラー付箋（10,000 部） ○エプロン（48 枚） ○A 5 クリアファイル（11,000 部） ○ポケットティッシュ（40,000 個） ○障がい者向け啓発用絆創膏（5,000 部） ○一色フリクションペン（6,400 個） ・ 相談事例や講座、イベント等の消費生活関連情報を「かわさき消費生活メールマガジン」等により適宜配信しました。 ○配信回数 定期（月 1 回）12 回・号外 9 回 ・ センター内に自由に閲覧できる資料コーナーを設置し、パンフレット等を展示した他、新たに図書・DVD等を購入し、閲覧、貸出を行いました。また、インターネット閲覧用パソコンを設置し、来所者向けのオープン利用を実施しました。

消費者啓発育成事業	
- 市内主要駅周辺やイベント会場等にて、啓発物等を配布するとともに、消費者被害防止の呼びかけを実施します。 ○実施予定回数 12 回 - オリジナルキャラクターの着ぐるみにて、イベント等に参加し、消費者被害防止の呼びかけを実施します。 ○実施予定回数 12 回 - 町内会等の地域団体、自主グループの集会、学習会等に講師を派遣するくらしのセミナー（出前講座）を開催します。 ○開催予定 100 回・参加者 4,000 名 - 地域における消費者教育を推進するため、消費生活に関する多様な分野を対象にした消費者講座を 3 回実施します。 - 川崎市消費者の利益の擁護及び増進に関する条例を施行した 11 月を「消費者支援強調月間」とし特別講演会を実施します。 - 地域包括支援センター等地域の見守りに関する団体等に、消費生活相談員を派遣し、消費者トラブルの相談事例や対応方法の情報交換などを行います。 ○開催予定回数：10 回 - 市内で活動する消費者団体に日頃の研究成果や活動内容の発表の場を提供するとともに、地域の消費者に対し消費生活に関する知識の普及を図るため、消費生活展を開催します。	- 銀柳街や成人式等にて、啓発物等の配布や消費者被害防止の呼びかけを実施しました。 ○実施回数 13 回 - 学園祭等に参加し、マスコットキャラクター「てるみ〜にゃ」による、消費者被害防止の呼びかけを実施しました。 ○実施回数 10 回 - 町内会や自治会、地域包括支援センター等へ希望に応じた講師を派遣し、くらしのセミナー（出前講座）を開催しました。 ○開催実績 99 回・参加者数 3,642 名 - 消費生活に関する多様な分野を対象にした「かしこい消費者講座」を生活文化会館にて 3 回実施しました。 ○時期・参加者数： 5 月、6 月、12 月・延べ 159 名 「消費者支援強調月間」の一環として、生活文化会館にて、「家族に心配をかけないエンディング」をテーマに特別講演会を実施しました。 ○時期・参加者数：11 月・41 名 5 区の地域包括支援センター連絡会議や指定介護保険事業者の講習会等に、消費生活相談員を派遣し、相談事例や対応方法の情報交換などを行いました。 ○開催回数：10 回 10 月に「未来へつながる消費生活展～自分にできることってなんだろう～」をテーマに J R 武蔵溝ノ口駅南北自由通路にて実施を予定していた消費生活展は、令和元年東日本台風の影響により中止としました。 ○参加団体：消費者団体 9、その他 4

消費者啓発育成事業	
- 消費者市民社会の形成に向けた消費者教育を推進するため、小・中学生を対象とした、エシカル消費・金融・経済等をテーマとした親子向け講座を開催します。 ○実施予定回数 3回 - 消費者問題の関心を高め、地域における見守りや消費者教育の担い手を育成する「消費生活サポーター養成講座」を実施します。 「消費生活サポーター」に登録されている市民の方へ最新の消費生活情報や相談事例等を提供し、学んでいただく「フォローアップ講座」を実施します。 - 自分のことだけでなく、環境や社会・経済情勢などを踏まえ、消費活動を行う考え方である「消費者市民社会」を周知するため、動画による、市内のデジタルサイネージ等での広報を実施します。	- 高津市民館にて、7月～8月の期間において、小・中学生を対象とした、エコライフ・金融経済教育・経済教育をテーマとした講座を開催しました。 ○実施回数 3回・参加者 延べ 66 名 3月に実施を予定していた「消費生活サポーター養成講座」は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、中止としました。 - 産業振興会館にて、消費生活サポーターの既登録者向けにフォローアップ講座を2回実施しました。 ○時期・参加者数：12月・22名 「消費者市民社会」の概念等についての動画を作成し、2月に市内の主要駅構内や Youtube 等で放映することで広く周知・啓発しました。 - 悪質商法被害防止及び消費者行政センター周知のための動画を作成し、市内2か所の映画館で年末から年始にかけ、2週間放映しました。 「消費者トラブルから守る！地域の見守り推進講座」をテーマに高齢者やその見守り関係団体等を対象とした講座を開催しました。 ○日付・参加者数 11月23日・25名 - 消費者行政センターの案内を掲載した封筒を作成し、市内郵便局(計73か所)に1,000部ずつ配架しました。

消費者啓発育成事業	
(3) 食品安全啓発事業 食の安全に関する冊子「食生活と安全」の発行による情報提供とともに、関係機関団体等との情報交換を密に行います。また、「川崎市食の安全確保対策懇談会」（年2回）を開催するとともに、各委員から意見を聴取し食の安全確保施策の充実や情報の共有を図ります。	(3) 食品安全啓発事業 食の安全に関する冊子「食生活と安全」の発行（840冊）等による情報提供及び、関係機関団体等との情報交換などを行いました。また、食の安全確保施策の充実については「川崎市食の安全確保対策懇談会」（11月・3月各1回）を開催し委員から意見を聴取しました。

消費者自立支援推進事業 （令和2年度予算額 12,097千円）	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 消費者行政推進委員会運営 - 市民の意見を反映した消費者行政を推進するため、消費者施策の総合的な中期計画となる「川崎市消費者行政推進計画」の進行管理、商品やサービスの提供における安全の確保、表示、包装、アフターサービス等の基準の設定など、消費生活全般にわたる施策について、市長の附属機関として「川崎市消費者行政推進委員会」を開催します。 「川崎市消費者行政推進計画」の事業が予定どおり実施されているか点検・評価するため、「消費者行政事業概要」を作成し計画の進行管理や消費者教育の推進を図ります。完成後は、関係各機関等に配布するとともに、ホームページに掲載し、広く市民に周知します。 (2) 消費生活モニター活動 - 市民から消費生活モニターを公募し、時節に応じた消費生活に関する研修会、知見者や消費生活モニター相互の意見交換、アンケート等の実施により、消費生活に関する意見・提案など、くらしの中の情報を聴取するとともに、消費生活における各種知識の普及や施策等の認知度の把握・消費生活に関する啓発等の担い手となる人材育成を行います。	(1) 消費者行政推進委員会運営 「川崎市消費者行政推進委員会」を開催し、消費生活全般にわたる問題についての審議・検討等を行い、意見を聴取しました。 （4回実施） - 部会である「川崎市消費者行政推進委員会苦情処理部会」を開催しました。 （2回実施） 「消費者行政事業概要」を作成しました。作成においては、「川崎市消費者行政推進委員会」へ報告し、意見を求めました。また、消費生活に関する各事業の実施状況及びその実績評価等を公表しました。 (2) 消費生活モニター活動 - 公募により21名を平成31（令和元）年度消費生活モニターとして委嘱しました。市民の消費生活における様々な問題について、その情報を直接市民から聴取することや、各種知識の普及・啓発活動等を行うことで、消費者リーダーとしての育成を図りました。 ○アンケート 3回 ○研修会 1回 ○意見交換会 2回 他

海外販路開拓事業 (令和2年度予算額 39,532 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 市内企業の海外展開に係る相談窓口として、海外ビジネス支援センター (K OBS) を設置し、専門のコーディネーターによる相談対応を実施し、市内中小企業の海外展開を支援します。 ・ 海外商談会の開催や中国、東南アジア等でのパートナー候補のリストアップ、アポイントメント取得等を支援することにより、市内中小企業の海外販路開拓を促進します。 ・ 「中小企業海外展開支援事業補助金」により、市内中小企業の以下の取組に要する経費の一部を助成します。 ①海外への販路開拓や拠点設立に向けた事前調査 ②海外で開催される展示会への出展 ③海外展開に必要な国際認証等の取得	・ 市内企業の海外展開に係る相談窓口として、海外ビジネス支援センター (略称：K OBS コブス) を設置し、専門のコーディネーターによる相談対応を実施しました。 (支援件数 425 件) ・ 市内企業の海外販路開拓のため、ベトナム、台湾で商談会を実施するとともに、中国、東南アジア等でのパートナー候補とのアポイントメント取得等を支援しました。 (支援企業数：40 社) ・ 「中小企業海外展開支援事業補助金」により、海外での展示会への出展等に係る経費の一部を助成しました。 (支援企業数：28 社)

国際環境産業推進事業 (令和2年度予算額 40,248 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
- 川崎の優れた環境技術を国内外へ効果的に情報発信し、環境技術・製品等を有する企業と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供するため、「川崎国際環境技術展」を開催します。  国際環境技術展 - 環境技術を有する企業や支援団体等で構成する「かわさきグリーンイノベーションクラスター」により、環境関連のニーズ・シーズを共有して、市内環境産業の振興や国際貢献につながるプロジェクトの創出を目指します。	- 第12回川崎国際環境技術展を開催し、本市に蓄積する優れた環境技術を幅広く展示して、数多くのビジネスマッチングを実施しました。 128団体 239ブースの出展 来場者約 16,900人（海外約 150名） - 様々な主体が連携して環境改善に取り組み、新たな社会形成を目指すネットワーク「かわさきグリーンイノベーションクラスター」により、環境関連のニーズ・シーズを共有し、市内環境産業の振興に取り組みました。

対内投資促進事業 (令和2年度予算額 0 円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）、神奈川県等との連携による情報提供などを通じ、外資系企業の本市への対内投資促進を図ります。	独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）、神奈川県等との連携による情報提供などを通じ、外資系企業の本市への対内投資促進を図りました。

環境調和型まちづくり(エコタウン)推進事業 (令和2年度予算額 23,541 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 廃棄物を再生資源として利用する川崎エコタウン事業を推進するため、エコタウン会館を拠点とし、川崎エコタウンの取組を国内外に効果的に情報発信します。	・ 川崎エコタウン会館を情報交流拠点とし、国内外からの視察の受入を行い、情報発信と相互交流を推進しました。 (31組、延べ429名受入)
 エコタウン会館	

環境調和型産業振興事業 (令和2年度予算額 222 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 新エネルギー産業の振興に向けて、最新の技術動向の提供や企業間の情報交流を行い、川崎市新エネルギー振興協会と連携し、事業者ネットワークの形成や、市場拡大に向けた事業を展開します。	・ 新エネルギー産業に係る情報提供や事業者ネットワークの形成を進めるため、本市イベントにおけるオフグリッドタイニーハウスの展示等により、川崎市新エネルギー振興協会の活動を支援しました。 (新エネルギー普及イベントに3回参加)
	オフグリッド タイニーハウス 

川崎臨海部スマートコンビナートの推進事業 (令和2年度予算額 2,020 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 川崎臨海部活性化推進協議会及びNPO法人産業・環境創造リエゾンセンターとの連携を通じて、スマートコンビナートの推進に向け臨海部の競争力強化を図ります。	・ 川崎臨海部再生リエゾン推進協議会及びNPO法人産業・環境創造リエゾンセンターとの連携により、スマートコンビナート推進に向けた取組を行いました。 推進協議会の開催 2回 政策懇談会の開催 2回 技術展への出展を通じた情報発信、 市民向け臨海部ツアーの開催 2回(参加者合計66名)他

ものづくり中小企業経営支援事業 <工業振興課分> (令和2年度予算額 87,124 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 商工業従業員永年勤続者表彰事業 - 永年にわたり、本市産業経済を支え、その発展に尽くしてきた市内在勤の商工業従業員と優良組合の役員の功績をたたえ、表彰を行います。 (2) 浅野町大川町会館運営事業 - 浅野町、大川町の両工業団地内で操業する中小企業の振興発展と、両工業団地組合の円滑な事業推進を図るため、浅野町工場会館と大川町産業会館の管理運営及び施設整備を行います。 (3) 工業団体助成事業 - 市内中小工業団体連合体である川崎市工業団体連合会及び大企業により構成されている川崎工業振興倶楽部等の工業団体の事業活動を助成し、工業の活性化を図ります。 (4) 産業のまちネットワーク推進協議会事業 - 東日本の工業集積地の自治体から工業振興担当者が参加する協議会の事務局を、東京都品川区、大田区とともに担当し、協議会では、政策課題の解決に向けた意見交換や、地域間企業ネットワークの推進を図るための情報交換を行います。 (5) 工業後継者経営研究会事業 - 次代を担う本市中小工業の後継者で組織された川崎市青年工業経営研究会が行う研究会等の事業を支援します。 ※川崎商工会議所補助事業 再掲 ※予算は企画課に計上	(1) 商工業従業員永年勤続者表彰事業 優良組合役員表彰 5 団体 6 名 永年勤続者表彰 58 社 127 名 (2) 浅野町大川町会館運営事業 - 浅野町工場会館及び大川町産業会館の管理運営及び保全を行いました。 浅野町工場会館 (3) 工業団体助成事業 - 工業団体の事業活動を助成しました。 かながわ工業振興協議会 川崎市工業団体連合会 川崎工業振興倶楽部 (4) 産業のまちネットワーク推進協議会事業 加盟都市数 25 都市 定例会 5 月 (さいたま市) 8 月 (太田市) 総 会 1 月 (川崎市) (5) 工業後継者経営研究会事業 - 川崎市青年工業経営研究会が行う研究会等の事業に対し支援するとともに、創立 50 周年記念式典を行いました。 ※川崎商工会議所補助事業 再掲 ※予算は企画課に計上

ものづくり中小企業経営支援事業 <工業振興課分>	
(6)ものづくり中小企業経営革新支援事業 - 市内中小企業による新技術、新製品開発等、経営革新の取組に要する経費に対して、補助金を交付し、市内中小企業の研究開発能力の向上及び競争力強化を図ります。 (7)ICT 産業連携促進事業 - ICT 産業の振興と他産業の課題解決に向けて連携を促進し、ICT の活用促進の機運醸成を後押しすることで、市内中小企業の新たなビジネスモデルの構築、産業の活性化を図ります。 (8)事業承継・事業継続力強化支援事業 - 経営者の高齢化や頻発する災害に対応するため、啓発セミナーの開催や補助金制度、地域で連携した事業継続計画（BCP）の策定支援等により、中小企業の事業承継・事業継続力強化を支援します。 - 川崎商工会議所、川崎信用金庫、川崎市産業振興財団、川崎市の4者協定に基づき、中小企業の事業承継を支援します。 (9)中小製造業合同出展事業 - 市内中小企業の技術・製品のPRのため、大規模展示会での合同出展（市一部負担）を実施し、取引拡大、ビジネスチャンス獲得を支援します。	(6)ものづくり中小企業経営革新支援事業 補助金交付決定件数 29件 産学共同研究開発プロジェクト補助金 2件 新技術・新製品開発支援事業補助金 5件 がんばるものづくり企業応援補助金 22件 (7)ICT 産業連携促進事業 - ICT 産業の振興と他産業の課題解決に向けて、ICT コーディネーターの配置、イベント等の開催、「かわさき IoT ビジネス共創ラボ（略称：かわラボ）」の運営等により、ICT の活用促進を図りました。 (8)事業承継支援事業 - 川崎商工会議所、川崎信用金庫、川崎市産業振興財団、川崎市の4者協定に基づき、中小企業の事業承継を支援しました。 事業承継に関するセミナー 1回開催 事業承継塾（全4回） 1回開催 出張講習会 2回開催 個別相談会 13回開催 (9)中小製造業合同出展事業 38社・団体出展 テクニカルショウヨコハマ 2020 （会場 パシフィコ横浜）合同出展

ものづくり中小企業経営支援事業 <工業振興課分>	
(10) テクノトランスファー事業 市内企業等の新技術・新製品の展示紹介をする先端技術見本市「テクノトランスファーin かわさき 2020」を開催し、販路拡大、商取引の促進を図ります。 (11) 川崎工業ブランド推進事業 ・ 市内中小製造業の技術力をブランド化し、ものづくり都市としてのイメージアップを図るとともに、中小企業の販路拡大や取引拡大を支援するため、「川崎ものづくりブランド」の認定、認定件数の拡大を推進します。 ・ 「川崎ものづくりブランド」の認定製品・技術の情報発信や展示会出展などを通じて販路拡大を図ります。 (12) ものづくり人づくり事業 ・ 地域中小企業によるものづくり体験教室や現地見学等を企画・運営し、地域中小企業と市民等の交流促進、市民の地域中小企業に対する認知度の向上、イメージアップ等を図ります。 (13) 協同組合関係事務 ・ 中小企業等協同組合、中小企業団体の組織に関する法律及び商店街振興組合法に基づいて、組合設立認可、定款変更及び合併等の認可及び届出受理事務、休眠組合の整理を行います。	(10) テクノトランスファー事業 先端技術見本市「テクノトランスファーin かわさき 2019」を開催し、先端的な工業製品やソフトウェア等を展示し、製品のPR、内外販路の拡大、商取引の促進を図りました。 (11) 川崎工業ブランド推進事業 (元年度の認定実績 12 件)  ・ 「川崎ものづくりブランド」の認定製品・技術の情報発信や展示会出展などを通じて販路拡大を図りました。 (12) ものづくり人づくり事業 ものづくり工房事業 3 回 (小中学生の親子を対象としたものづくり体験教室) ものづくり夢先案内人事業 7 回 (高校生・大学生対象の講演会) (13) 協同組合関係事務 ・ 中小企業等協同組合、中小企業団体の組織に関する法律及び商店街振興組合法に基づいて、組合設立認可、定款変更及び合併等の認可及び届出受理事務、休眠組合の整理を行いました。 組合設立認可 2 件 定款変更 4 件 合併認可 0 件 届出受理 110 件 解散命令 0 件

先端産業等立地促進事業 (令和2年度予算額 136,324 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
川崎臨海部において、先端産業の創出と集積を促進するため、環境、エネルギー、ライフサイエンス分野の先端技術の事業化を支援する先端産業創出支援制度等を活用し、進出企業の操業支援を行います。	助成金交付（分割交付3年目）を行い、操業を支援しました。 (1件 交付額 136,324 千円)

内陸部操業環境保全対策事業 (令和2年度予算額 41,658 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
- 本市のものづくり機能の集積・維持・強化を図るため、工場等を新增設する事業及び操業環境の改善（防音・防振・脱臭対策等）に向けた取組に対する助成制度を活用し、市内製造業者が継続的に操業できるよう支援を行います。 - 住宅化が進む内陸部工業系用途地域等において、地域住民にものづくりへの理解を深め、工業者と住民の相互理解を促進するため、住工共生のまちづくりに向けたイベントを開催します。 - 産業構造の変化や経済のグローバル化の進展等により、企業再編や工業用地の流動化等が進む中、市内中小製造業の集積を維持するため、企業の誘致及び適正な立地誘導を推進します。	- がんばるものづくり企業操業環境整備助成金 交付決定件数及び交付決定額 立地促進支援 3件 60,000 千円 (※債務負担、繰越を含む) 操業環境改善支援 3件 6,880 千円 - 住工共生のまちづくりに向けたイベントを4回開催しました。 - 産業構造の変化や経済のグローバル化の進展等により、企業再編や工業用地の流動化等が進む中、市内中小製造業の集積を維持するため、企業の誘致及び適正な立地誘導を推進しました。 工業等希望用地相談対応 20件



産業立地地区活性化推進事業 (令和2年度予算額 5,899 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
- マイコンシティ地区、水江町地区、新川崎A地区に立地している企業のうち事業用定期借地で操業している企業に対して、土地を貸し付け、操業環境を確保するとともに、立地企業及び進出を検討している企業からの相談や要望への対応、成長支援を行います。  マイコンシティ - 敷地面積 9,000 m²又は建築面積 3,000 m²以上で製造業、電気・ガス・熱供給業に該当する工場を新設・増設しようとしたとき、また敷地や生産施設、緑地、環境施設などを変更する際に工場立地法に基づく届出を受け付けます。	- マイコンシティ地区の 14 社に土地を貸し付け、操業環境を確保するとともに、新たな立地企業を誘致しました。 - 水江町地区 4 社に土地を貸し付け、操業環境を確保しました。 - 新川崎A地区 1 社に土地を貸し付け、操業環境を確保しました。 - 敷地面積 9,000 m²又は建築面積 3,000 m²以上で製造業、電気・ガス・熱供給業に該当する工場を新設・増設しようとしたとき、また敷地や生産施設、緑地、環境施設などを変更する際に工場立地法に基づく届出を受け付けました。 (令和元年度工場立地法届出件数 14 件)

建設業振興事業 (令和2年度予算額 1,262 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
市内中小建築業の振興を図るため、市民向けフォーラムや住宅相談会を開催するほか、中小建設業事業者の経営基盤の強化に向けた研修会を開催します。	市内中小建築業の振興を図るため、市民向けフォーラムや住宅相談会を 6 回開催したほか、中小建設業事業者の経営基盤の強化に向けた研修会を 3 回開催しました。

医工連携等推進事業 (令和2年度予算額 1,800 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
- 大学や医療機関、研究機関、医療機器製造販売企業、ものづくり企業等を対象としたフォーラムなどの開催により、関係機関・企業等の間のネットワークを構築するとともに、シーズ・ニーズの顕在化、マッチング等を進めるなど、ものづくり企業等の医療機器産業分野への参入に向けた取組を支援します。 - 医療機器製造販売企業の集積する東京都文京区や、大田区等とも連携し、市域を超えた企業間マッチングを進めることにより、新たな医療機器開発等に向けた取組を支援します。	「医工連携フォーラム in かわさき」を開催しました。 (ワークショップ 参加者 22 名、 技術提案会 2 回開催 参加者 25 名)  - 東京都文京区・大田区と連携し、医療機器製造販売企業、ものづくり企業等を対象とした「医工連携フェア」を開催しました。 (参加者 73 名)

川崎市産業振興財団運営支援事業 <工業振興課分>	
(令和2年度予算額 166,140 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
地域産業情報の交流促進、人材育成、情報提供事業及び川崎市産業振興会館の維持管理、会議室などの施設、設備等の貸付け等を指定管理者において実施するとともに、川崎市産業振興会館の施設修繕工事を実施します。	川崎市産業振興会館の適切な運営・管理及び施設修繕工事を実施しました。指定管理事業として以下の事業を実施しました。 (1) 情報推進事業 - 情報誌「産業情報かわさき」の発行、産業経済関係の資料を閲覧できる産業情報コーナーの設置運営、インターネットを活用し産業情報収集、発信及び交流を目的とした「産業バンクかわさき」のホームページ作成等を行いました。 (2) 新分野・新技術支援研究会運営事業 - 主に市内に事業所を有する中堅・中小企業を会員とし、新分野新技術開発を目的として、技術力向上、新事業創出、経営基盤の強化、販路開拓等必要なテーマを設定し、各分野の専門家を招いて研究会活動を行い、技術・経営の強化を支援しました。 (3) 人材育成事業 - 技術革新の進展、経営の多角化を支援し企業の国際化、IT化等に順応できる人材の育成を推進しました。 パソコン研修 40回 70名受講 品質・環境管理支援研修等 10回 164名受講



産業振興会館

川崎市産業振興財団運営支援事業 ＜工業振興課分＞	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
	(4) ロボット技術振興事業 ・バトルロボットトーナメントである「かわさきロボット競技大会」、機体の組立の指導から行う「かわさき Jr. ロボット競技大会」を開催しました。 (5) ESCO 事業 ・竣工後 30 年経過し老朽化した設備器の更新について、民間のノウハウ・技術的能力を活用することにより「施設の長寿命化」と「環境負荷、光熱水費の低減」を図るため ESCO 事業を導入し、設備機器の更新を行いました。

計量検査事業 (令和2年度予算額 15,218 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 立入検査等 - 商品量目立入検査 商店、スーパー、生産事業所等で詰込まれる商品の内容量や、表記方法及び「はかり」の使用状況について検査を行い、正量取引の推進、表記の適正化に努めます。 - 試買検査 内容量について表記があり、包装を開封しなければ内容量の検査ができない商品の場合、商品を実際に買い取って内容量について検査を行い、消費者の安全安心の確保に努めます。 - 有効期間付特定計量器立入検査 電気、ガス、水道、燃料油等、有効期間の定めがある特定計量器について、有効期間内で適正に使用されているか否か検査を実施し、それら特定計量器を使用する消費者の安全安心の確保に努めます。 (2) 基準器等の管理 - 本市所有の基準分銅を、本市質量標準管理マニュアルに基づき国際基準に適合するよう一定周期で校正し、代検査を実施する計量士等への貸出しや、所内で保有する計量器の検査等に使用します。 (3) 計量教室の開催 - 計量知識の普及啓発を図るため、夏休み期間に市内の小学4年生から6年生の児童とその保護者を対象とした、計量教室を川崎市計量協会と共催で開催します。	(1) 立入検査等 - 商品量目立入検査 左記同様、検査し、正量取引の推進、表記の適正化に努めました。 - 試買検査 左記同様、検査を実施し、消費者の安全安心の確保に努めました。 - 有効期間付特定計量器立入検査 左記同様、検査を実施し、正しい計量器の使用による消費者の安全安心の確保に努めました。 分銅 (2) 基準器等の管理 - 本市質量標準管理マニュアルに基づき本市所有の基準分銅を国際基準に適合させるため、校正を行いました。 (3) 計量教室の開催 - 実施日 令和元年8月1日 (参加者 56名) - 内容 計量検査所の仕事紹介、はかりの制作実習、味の素(株)川崎事業所「うま味体験館」施設見学

計量検査事業	
(4) 計量管理の推進 計量器使用事業所の自主計量管理を推進するため、適正管理事業所の指定に向けた指導を行います。また、計測技術講習会・計量管理推進大会を開催するほか、県内計量行政機関と協調して、正量取引強調月間ポスター（7月・12月）及び計量管理強調月間ポスター・ステッカー（11月）を配布し、計量管理の推進を図ります。	(4) 計量管理の推進 - 講演会・講習会・研究発表会を開催しました。また、ポスター・ステッカーを配布して、計量管理を推進しました。 - 正量取引強調月間運動 令和元年7月1日～31日 令和元年12月1日～31日 - 計測技術講習会 令和元年10月18日 - 計量管理強調月間運動 令和元年11月1日～30日 - 計量管理推進大会 令和2年2月18日
(5) 特定計量器定期検査事業 特定計量器定期検査業務（対象地域：高津区・宮前区・多摩区・麻生区）を効率的に行うため、指定定期検査機関に検査業務を委託して実施します。	(5) 特定計量器定期検査事業 川崎区・幸区・中原区の事業所等で取引・証明に使用されている特定計量器（はかり）の定期検査について指定定期検査機関に検査業務を委託して実施しました。
(6) 事前調査・指導事業 特定計量器定期検査事業を円滑に遂行するため、翌年度に定期検査の対象となる地域ではかりの事前調査、使用方法等の指導を行います。	(6) 事前調査・指導事業 特定計量器定期検査事業を円滑に遂行するため、翌年度に定期検査の対象となる地域ではかりの事前調査、使用方法等の指導を行いました。

計量管理推進指導事業（令和2年度予算額 2,236千円）	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 川崎市計量協会補助事業 川崎市計量協会が実施する、計量器を使用する事業所の計量管理の推進（計量士の育成を含む）や、市民に対する普及啓発事業への指導のほか、事務局の運営の支援を行います。	(1) 川崎市計量協会補助事業 計量器を使用する事業所の計量管理の推進（計量士の育成を含む）や、市民への普及啓発事業について川崎市計量協会と共同で実施し、協会が保有する豊富な経験・知識を活用して有効かつ円滑に事業を遂行しました。

商店街課題対応事業 (令和2年度予算額 17,004 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 中小企業団体等共同施設補助事業 ・ 商店街や中小企業団体等の協業化及び環境整備を推進するため、商店街や中小企業団体等が設置する共同施設に対し助成を行います。 (2) 空き店舗活用・創業支援事業 ・ 地域商業の活性化を図るため、空き店舗で開業した優れた事業者の表彰を行う「空き店舗活用アワード事業」に加えて、市内の商店街等で創業を予定している者を対象にした「商人（あきんど）デビュー塾」を開催し、創業の支援を行います。	(1) 中小企業団体等共同施設補助事業 (補助件数 商店街9件、企業体3件) ・ 共同施設補助事業のうち、老朽化した商店街施設（アーチ及び街路灯）について支援を行いました。 (別表商―1 参照) (2) 空き店舗活用・創業支援事業 ・ 「空き店舗活用アワード事業」 (別表商―2 参照 表彰 3件) ・ 「商人（あきんど）デビュー塾」 (全12回、7名修了) 商人デビュー塾

別表商—1 令和元年度中小企業団体等共同施設補助事業

団体名	施設名
中島中盛会	アーチ撤去
伊勢町本通り商店会	アーチ撤去
かしまだ駅前通商店街振興組合	アーチ撤去
大師昭和通り商店街	街路灯撤去
中島中盛会	街路灯撤去
浜町商店会	街路灯撤去
小田本通り商盛会	街路灯撤去
木月四丁目商店会	街路灯撤去
商栄会コミュニティクラブ	街路灯撤去
川崎市資源再生リサイクル協同組合	フォークリフト
川崎資源再生工業協同組合	トラックスケール
協同組合川崎卸センター	共同浄化槽

別表商—2 令和元年度空き店舗活用アワード事業

表彰	店舗名	業種	最寄駅	所属商店会
大賞	タイレストラン MaiTai (マイタイ)	飲食	武蔵新城	日光通商店街振興組合
優秀賞	うどんカフェしげた	飲食	川崎駅	栄通り商店街振興会
優秀賞	Café CLUB KEY (カフェ クラブ キー)	飲食	鹿島田	鹿島田駅前商店会 1 番通り

地域連携事業 (令和2年度予算額 38,356 千円)											
令和2年度の概要	令和元年度の実績										
・ 商店街が地域住民に親しまれ、地域コミュニティの核となるために実施するソフト事業（地域貢献事業、情報発信事業、研修会・講習会事業及びイベント事業）に助成を行います。 ・ 市民の保健衛生に不可欠な公衆浴場の経営安定を図るための助成を実施します。また、大田区と連携し、公衆浴場をめぐるスタンプラリーなどの PR 事業を実施します。	・ 商店街が地域住民に親しまれ、地域コミュニティの核となるために実施するソフト事業に助成を行いました。 別表商一3 参照 (補助件数 19 件、助成総額 12,126 千円) ・ 市民の保健衛生に不可欠な公衆浴場の経営安定を図るための助成を実施しました。(補助総額 26,166 千円) また、大田区と連携し、公衆浴場をめぐるスタンプラリーなどの PR 事業を実施しました。 <table> <tr> <td>経営安定補助金</td><td>35 件</td></tr> <tr> <td>設備整備補助金</td><td>14 件</td></tr> <tr> <td>利用者促進事業補助金</td><td>35 件</td></tr> <tr> <td>水道料金補給金</td><td>35 件</td></tr> <tr> <td>下水道料金補給金</td><td>33 件</td></tr> </table>	経営安定補助金	35 件	設備整備補助金	14 件	利用者促進事業補助金	35 件	水道料金補給金	35 件	下水道料金補給金	33 件
経営安定補助金	35 件										
設備整備補助金	14 件										
利用者促進事業補助金	35 件										
水道料金補給金	35 件										
下水道料金補給金	33 件										

別表商―3 令和元年度商店街ソフト事業（事業区分「イベント」）

No	区別	商業団体名	令和元年度事業内容
1	川崎	かわさき楽大師プロジェクト実行委員会	楽大師まつり・夏の楽大師まつり
2	幸	南加瀬原町商店会	南加瀬原町地蔵尊祭
3	中原	モトスミ・オズ通り商店街振興組合	オズフェスタ、スタンプラリー
4	中原	モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合	フライマルクト、スタンプラリー、福島県 震災復興支援物産展、モトスミハロウィン
5	中原	花見市実行委員会	こすぎ名物花見市
6	中原	コスギフェスタ実行委員会	コスギフェスタ
7	中原	コスギフードフェス実行委員会	KOSUGI フードフェス
8	中原	新城南口商店街	イルミネーションと点灯式コンサート
9	中原	医大通り商栄会商店街振興組合	イダイモールまつり
10	中原	平間銀座商店街振興組合	ひらまぎんざサマーフェスタ
11	中原	コスギフェスタ実行員会	コスギフェスタ
12	高津	溝口駅前キラリデッキイルミネーション実行委員会	溝口駅前キラリデッキイルミネーション
13	高津	かながわサイエンスパーク商店会	ふれあい夏祭り
14	宮前	さぎ沼商店会	さくらまつり、秋まつり、まちゼミ
15	宮前	蔵敷商店会	蔵敷ふれあいまつり
16	多摩	商栄会コミュニティクラブ	多摩新町盆踊り大会、たまこみまつり
17	多摩	区役所通り登栄会商店街振興組合	ハロウィンだよ！登栄会・まちゼミ
18	多摩	民家園通り商店会	民家園通り商店会「夏まつり」
19	麻生	新ゆりグリーンプラザ商店会	感謝祭

まちづくり連動事業 (令和2年度予算額 214,217 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
- 川崎駅周辺中心市街地の活性化を推進するため、商業者が中心となって設立された川崎駅広域商店街連合会を中核として、中心市街地活性化マネジメント事業を推進します。また、かわさきTMOが主体となり、かわさきコンテンツの結集・発信による川崎駅周辺回遊創出事業に取り組み、川崎駅周辺の魅力を市内外に広く発信していきます。 「大規模小売店舗立地法」運用に伴う、事前協議、届出の受理、書類審査・公告・縦覧・庁内及び関係機関と大規模小売店舗との調整・審議会の運営等に関する事務を行います。 - 川崎アゼリア株式会社が維持管理している川崎駅東口広場地下街の公共地下歩道部分について、利用目的の観点から維持管理費の一部を負担します。 - 川崎駅周辺の回遊性を高め商業の活性化を図る目的で市が設置した、川崎地下街北口及び西口エスカレータの維持管理について委託を行います。 商業ネットワーク事業 - 川崎駅周辺が「都市ブランド力のある商業集積地」となるために、商業拠点の集客や回遊性の向上に繋がる地元主体のイベント等を支援します。	- かわさきTMOの事務局である川崎駅広域商店街連合会を中核として、中心市街地活性化マネジメント事業を推進しました。タウンマネージャーを中心に、川崎を対外的に紹介し、来街の動機づけになるような「かわさきコンテンツ」を徹底的に洗い出すための勉強会（かわさき未来づくりワークショップ）等を実施しました。 開催日：9月30日（27名出席） 「大規模小売店舗立地法」に伴う、事前協議、届出の受理業務、書類審査、審議会の運営等の法運用に関する事務及び大規模小売店舗立地法の届出に基づく店舗実態調査を行い、適切な指導等を行いました。 - 川崎アゼリア株式会社が維持管理している川崎駅東口広場地下街の公共地下歩道部分について、利用目的の観点から維持管理費の一部を負担しました。 - 川崎駅周辺の回遊性を高め商業の活性化を図る目的で市が設置した、川崎地下街北口及び西口エスカレータの維持管理について委託を行いました。 商業ネットワーク事業 - 地元主体のイベント等を支援しました。 (別表商一4参照)

別表商—4 令和元年度商業ネットワーク事業一覧

団体名	イベント名
いいじゃんかわさき実行委員会	いいじゃんかわさき
かわさき阿波おどり実行委員会	かわさき阿波おどり
合同イルミネーション委員会	川崎駅東口合同イルミネーション
チネチッタ通り商店街振興組合	はいさい FESTA
川崎銀柳街商業協同組合	クリスマスプレゼントセール他
川崎銀座商業協同組合	銀座街秋祭り・クリスマスセール他
ミューザ川崎ショップ&レストラン店主会	ハッピーハロウィンキャンペーン他
かわさきアジアンフェスタ実行委員会	かわさきアジアンフェスタ
カワサキハロウィンプロジェクト委員会	カワサキ ハロウィン



かわさきアジアンフェスタ



カワサキ ハロウィン

商業力強化事業 (令和2年度予算額 12,152 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 地域(エリア)課題の解決や魅力ある地域資源の活用などを通して、商業集積エリアの活性化を図るため、専門家等のエリアプロデューサーを派遣します。 ・ 意欲ある商店主や、積極的に商店街の活性化を担っている団体等が、商店街の枠を越えて、市内外の先進的な活性化事例やこれからの商業について議論し、情報共有する場を提供します。 ・ 新たな連携・協働による先進的かつ意欲的な事業による商業活性化を目的として、意欲とアイデアのあふれる市内商業者(個店)やグループ、商店街団体が実施する地域のイメージアップや活性化につながる事業を支援します。 ・ 市内商店街を対象とし、事業受託者が、直接現地を訪問することで、商店街の実情を把握し、課題の解決に向けてアドバイスや関係機関とのマッチングを行うことによって、商店街の活性化を図ります。 ・ 市内商店街団体の指導連絡機関である一般社団法人川崎市商店街連合会に対し、市内商業の振興と活性化を図ることを目的に助成を実施します。 ・ 経営改善や経営戦略など個店の魅力アップの具体化に向けた取組に繋がる講座「商売繁盛塾」を、川崎商工会議所と協働で実施します。	・ 小杉エリアにおいて、再開発や道路拡幅事業の動向を踏まえた組織再編案をとりまとめました。 また、新城西エリアに専門家を派遣し、プレ実施を行いました。 ・ 意欲ある商店主や商店街等が情報共有を行う場として、ワークショップを2回開催しました。また、市内のさまざまな先進事例を情報収集し、商業活性化に関する事例集を作成しました。 ・ 新たな連携・協働による市内商業の活性化を目的として、意欲とアイデアのあふれる市内商業者(個店)やグループ、商店街団体が実施する事業に対して助成を行いました。 ・ 市内商店街の現状を把握するため、全商店街(ビル型除く)に調査員を派遣し、業種構成の調査を実施しました。 ・ 市内商店街団体の指導連絡機関である一般社団法人川崎市商店街連合会に対し、商業活性化等を目的に、運営事業費について助成しました。 ・ 「商売繁盛塾」を、川崎商工会議所と協働で実施しました。 (講義6回、参加者10名)

商業力強化事業	
商業バリューアップ事業 ・ 市内製品の販売促進・消費拡大に取り組む「Buy かわさきキャンペーン」の一環として、名産品フェア「Buy かわさきフェスティバル」を開催します。 第36回 Buy かわさきフェスティバル 令和2年6月20日（土） 午前10時～午後5時 J R 武蔵溝ノ口駅改札口前自由通路 第37回 Buy かわさきフェスティバル 令和2年11月実施予定  ・ 市内製品の消費拡大を通じて地域経済の活性化に取り組む「Buy かわさき出品者協議会」に対し、自立的な活動の展開を図るため助成を実施します。 ・ 商店街や商業者グループ等が抱える様々な課題に対して、各分野の専門家を派遣し、研究会・講習会の開催を通じて、課題解決に向けた助言等を行う「商業アドバイス事業」を実施します。	商業バリューアップ事業 ・ 「Buy かわさきフェスティバル」を開催しました。 第34回 Buy かわさきフェスティバル 令和元年6月8日（土） 午前10時～午後5時 J R 武蔵溝ノ口駅改札口前自由通路 第35回 Buy かわさきフェスティバル 令和元年11月9日（土） 午前10時～午後5時 J R 武蔵溝ノ口駅改札口前自由通路  ・ 市内製品の消費拡大を通じて地域経済の活性化に取り組む「Buy かわさき出品者協議会」に対し、自立的な活動の展開を図るため助成を実施しました。 ・ 商店街や商業者グループ等が抱える様々な課題に対して、各分野の専門家を派遣し、研究会・講習会の開催を通じて、課題解決に向けた助言等を行う「商業アドバイス事業」を実施しました。

■■■観光プロモーション推進課

観光振興事業 (令和2年度予算額 140,673 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
- 川崎駅北口行政サービス施設「かわさききたテラス」において市内観光情報の発信や多言語案内等を行うとともに、かわさき名産品等の展示・販売を行います。 - 外国人観光客誘致に向けて、多言語対応の工場夜景パンフレット等や外国語ホームページによる情報発信を行います。また、近隣都市との連携によりインフルエンサーの招請や海外の旅行博へのブース出展等を行います。 - ナイトタイムエコノミーの推進のため、プロジェクションマッピングやナイトマーケットの実施のほか、川崎市にて全国工場夜景サミットの開催等、夜間に行われる魅力的な観光資源の創出に取り組みます。 - 外国人観光客が多く利用するキャッシュレス化を促進し、併せてキャッシュレスデータを活用した効果的なプロモーションを実施することでインバウンド需要を呼び起し、インバウンドの誘客を図ります。 - かわさき市民祭りを開催します。 - 観光写真コンクールを開催します。 - 川崎大師平間寺で開催される薪能に対し開催費用の一部を助成します。	- 川崎駅北口行政サービス施設「かわさききたテラス」において市内観光情報の発信や多言語案内等を行うとともに、かわさき名産品等の展示・販売を行いました。 - 外国人観光客誘致に向けて、多言語対応の工場夜景パンフレット等や外国語ホームページによる情報発信を行いました。また、近隣都市との連携によりインフルエンサーの招請や海外の旅行博へのブース出展等を行いました。 - キャッシュレス決済を促進し、外国人観光客等の利便性を向上させインバウンド誘客を行いました。 - かわさき市民祭りを開催しました。 - 観光写真コンクールを開催しました。 - 川崎大師平間寺で開催される薪能に対し開催費用の一部を助成しました。

■■■観光プロモーション推進課

観光振興事業	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ かわさき名産品パンフレットを活用し、各種 PR 活動を実施します。 ・ 観光関連団体への負担金の支出により、民間主導による観光振興を促進します。 ・ 民泊の申請受付・受理等の事務を行うとともに、外国人等の民泊利用者へ市内観光情報を提供します。	・ かわさき名産品パンフレットを活用し、各種 PR 活動を実施しました。 ・ 観光関連団体への負担金の支出により、民間主導による観光振興を促進しました。 ・ 民泊の申請受付・受理等の事務を行うとともに、外国人等の民泊利用者へ市内観光情報を提供しました。

産業観光推進事業	
(令和2年度予算額 13,570 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 川崎産業観光振興協議会及び京浜臨海部産業観光推進協議会への負担金の支出を行い、産業観光の推進を図ります。 ・ 旅行業者等とのタイアップにより、産業観光ツアーの実施及び支援を行います。 ・ 地方の旅行会社に向けて教育旅行の誘致活動を行います。 ・ 川崎市の産業、川崎市の産業観光の魅力について理解を深めていただくために「ようこそ！かわさき検定」を実施するとともに、合格者が産業観光ガイド等として川崎の産業観光推進の担い手となるよう支援を行います	・ 川崎産業観光振興協議会及び京浜臨海部産業観光推進協議会への負担金の支出を行い、産業観光の推進を図りました。 ・ 旅行業者等とのタイアップにより、産業観光ツアーの実施及び支援を行いました。 ・ 地方の旅行会社に向けて教育旅行の誘致活動を行いました。 ・ 川崎市の産業、川崎市の産業観光の魅力について理解を深めていただくために「ようこそ！かわさき検定」を3月8日に実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止しました。過去の検定合格者が産業観光ガイド等として川崎の産業観光推進の担い手となるよう支援を行いました。

■■■観光プロモーション推進課

産業観光推進事業	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 海外のランドオペレーター等に対するプロモーション、海外での誘客活動を実施します。 ・ 海外の学校に向け、教育旅行誘致活動を実施します。 ・ Facebook 等による外国語（英語・中国語繁体字）での情報発信を行います。	・ 海外のランドオペレーター等に対するプロモーション、海外での誘客活動を実施しました。 ・ 海外の学校に向け、教育旅行誘致活動を実施しました。 ・ Facebook 等による外国語（英語・中国語繁体字）での情報発信を行いました。

市制記念花火大会事業	
(令和2年度予算額 81,201 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 第78回川崎市制記念多摩川花火大会を、花火を楽しんでもらえるよう演出等に工夫を凝らすとともに、事故のないよう観客動線の確保や警備を充実させて安全に開催します。	・ 第77回川崎市制記念多摩川花火大会は、近年の夏季における天候急変等を踏まえ、比較的天候が安定する秋季に開催時期を変更して開催しました。

■■■観光プロモーション推進課

川崎市コンベンションホール管理運営事業（令和2年度予算額 13,068 千円）	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
オープンイノベーションの交流拠点（先端産業や学術の振興、企業間、都市間の交流、情報発信などの場）として、川崎市コンベンションホールの管理運営を行います。	オープンイノベーションの交流拠点（先端産業や学術の振興、企業間、都市間の交流、情報発信などの場）として、川崎市コンベンションホールの管理運営を行いました。



川崎市コンベンションホール



かわさき きたテラス 観光案内所



第62回川崎市観光写真コンクール
優秀賞作品
「クライマックス」能登正俊



産業観光（工場夜景）

中小企業融資制度事業 (令和2年度予算額 19,705,350 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 間接融資 - 取扱金融機関の取引実績に基づき原資を預託し、各資金の融資目標を設定のうえ間接融資を運用し、市内中小企業者への円滑な資金調達を推進します。 (融資制度の新設) 事業承継特別保証資金 (保証料補助の延長) 借換支援資金 (2) 信用保証等促進支援 - 市内中小企業者等の負担軽減を図るため、信用保証料補助を実施します。 - 川崎市信用保証協会の経営基盤の安定化のため代位弁済補助を実施します。 (3) 災害対策特別資金利子補給補助 - 令和元年東日本台風で直接被災された中小企業者に災害対策資金の利子を補給します。	(1) 間接融資 - 市内中小企業者等の円滑な資金繰りのため、川崎市信用保証協会による信用保証を付した制度融資を設計し、金融機関を通じた間接融資を実施しました。また、間接融資を促進するため、取引実績がある取扱金融機関に対して市が原資を預託、融資目標を設定して制度融資の運用を行いました。 (預託実績：19,988,000 千円) (2) 信用保証等促進支援 - 信用保証料補助を実施しました。 - 川崎市信用保証協会の経営基盤の安定化による市内中小企業者等の資金繰りの円滑化を図るため、市融資制度に係る代位弁済補助を実施しました。 (3) 災害対策特別資金利子補給補助 - 令和元年東日本台風による直接被害を受けた市内中小企業者等に利子補給を行う。

金融相談・指導事業(溝口事務所含む) (令和2年度予算額 12,842 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 金融対策指導 - 創業支援資金の申込者に対する企業診断や、不況対策資金に係る倒産企業の指定事務等を行います。また、川崎市信用保証協会に対する検査及び指導を行います。 (2) 中小企業の経営相談・金融相談 - 中小企業信用保険法に定める「セーフティーネット保証制度」の認定業務を行うとともに、融資制度に関する相談者に対して情報提供を行い、課題解決を支援します。	(1) 金融対策指導 - 不況対策資金に係る倒産企業の指定等を行うとともに、創業支援資金等の申込者に対する企業診断を行いました。また、川崎市信用保証協会に対する検査及び指導を実施しました。 (2) 中小企業の経営相談・金融相談 「セーフティーネット保証制度」の認定業務を行いました。特別相談窓口の設置や融資等に関する相談に対応しました。

農業体験提供事業 (令和2年度予算額 4,979 千円)													
令和2年度の概要	令和元年度の実績												
(1) 市民農園事業 川崎市市民農園（市開設・管理型）の管理運営を行います。	(1) 市民農園事業 - 川崎市市民農園について、年間を通じて管理運営を行いました。 <table border="1"> <tr> <td>小倉市民農園</td><td>172 区画</td></tr> <tr> <td>上小田中市民農園</td><td>101 区画</td></tr> <tr> <td>南生田市民農園</td><td>191 区画</td></tr> <tr> <td>千代ヶ丘市民農園</td><td>127 区画</td></tr> </table> - 地域交流農園について、年間を通じて管理組合の運営支援を行いました。 <table border="1"> <tr> <td>上作延市民農園</td><td>60 区画</td></tr> <tr> <td>菅生地域交流農園</td><td>40 区画</td></tr> </table> - 福祉交流農園について、福祉系事業者と共同で管理運営を行います。 「井田中ノ町福祉交流農園」について、市内の福祉事業者と共同運営する形で管理運営し、収穫体験イベントを行う等、市民や障害者と交流を行いました。 - 市民ファーマーリング農園（農地所有者等開設・管理型）及び体験型農園（農園利用方式、農家管理型）開設に向けた助言や運営支援を行います。 - 農地所有者等が開設・管理する市民ファーマーリング農園について、開設時に助言等を行い、開設手続きを支援しました。 - 農家自らが経営する形態の体験型農園について、開設支援・助言等を行いました。	小倉市民農園	172 区画	上小田中市民農園	101 区画	南生田市民農園	191 区画	千代ヶ丘市民農園	127 区画	上作延市民農園	60 区画	菅生地域交流農園	40 区画
小倉市民農園	172 区画												
上小田中市民農園	101 区画												
南生田市民農園	191 区画												
千代ヶ丘市民農園	127 区画												
上作延市民農園	60 区画												
菅生地域交流農園	40 区画												



福祉交流農園で行われたイベントの様子

市民・「農」交流機会推進事業＜農業振興課分＞（令和2年度予算額 2,573 千円）	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 花と緑の市民フェア事業 - 市民が花と緑に親しむとともに、潤いのある快適なまちづくりを推進するために、「花と緑の市民フェア」を開催します。 （新型コロナウイルス感染症流行に伴い、中止） (2) 畜産まつり開催事業 - 畜産物の流通・普及を促進するとともに、市内畜産業への理解を深めるため、「畜産まつり」を開催します。 （新型コロナウイルス感染症流行に伴い、中止）  かわさきそだち シンボルマーク  菜果ちゃん 「かわさきそだち」 PRキャラクター (3) 地産地消推進事業 - かわさき地産地消推進協議会を主体として新鮮・安全・安心な市内産農産物「かわさきそだち」をPRし、地産地消を推進します。またイベントの開催を通じて、多くの市民に「農」との交流の場を提供します。	(1) 花と緑の市民フェア事業 - 花と緑の市民フェアの開催 日時：令和元年5月18日（土） 9時～17時 令和元年5月19日（日） 9時～16時 (2) 畜産まつり開催事業 （花と緑の市民フェアと同時開催） - 畜産まつりの開催 日時：令和元年5月19日（日） 10時～15時 場所：等々力緑地催し物広場 （来場者数：約 50,000 人）  (3) 地産地消推進事業 - 新鮮・安全・安心な市内産農産物「かわさきそだち」の地産地消を推進するため、かわさき地産地消推進協議会が各種イベントにおいて直売会、料理教室等の開催を行いました。 農産物直売会（12回開催） 料理教室（2回開催）

都市農業価値発信事業 (令和2年度予算額 22,514千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 農業振興計画推進事業 - 平成28年2月に策定した「川崎市農業振興計画」を総合的に推進するため、「川崎市農業振興計画推進委員会」を開催し、各事業の進捗状況の確認や評価、今後の施策展開などについて、協議・検討します。 (2) ホームページの公開や、情報誌の発行 - ホームページ・メールマガジン等発信対象を明確にした効果的で積極的な情報発信を行うことで、市内農業や市内産農産物、さらには農地の持つ多面的機能について、PRを図っていきます。	(1) 農業振興計画推進事業 - 平成28年2月に策定した「川崎市農業振興計画」を総合的に推進するため、「川崎市農業振興計画推進委員会」を2回開催し、各事業の進捗状況の確認や評価、今後の施策展開などについて、協議・検討しました。併せて、「川崎市農業振興計画推進委員会審査部会」を2回開催し、農業担い手経営高度化支援事業の審査を行いました。 (2) ホームページの公開や、情報誌の発行 - 市民の農業理解が向上し、農業を応援する市民が増え、農業者の営農環境が改善することを目指すため、農政情報誌を2回発行しました。またメールマガジン25件発信しました。

文字の大きさ

色の変更

読みやすいかな

拡大

縮小

戻る

印刷

閉じる

[トップ](#)
[暮らし・手続き](#)
[お知らせ
イベント・募集](#)
[市の施設](#)
[川崎の魅力
みどころ](#)
[事業者
就労支援情報](#)
[市政情報](#)

現在位置: [トップページ](#) > [暮らし・手続き](#) > [文化・スポーツ・地域情報・地域活動](#) > [かわさきの農業](#)

かわさきの農業

「農」のあるライフスタイルをめざして

身近なところに懐かしく心なごむふるさとの原風景を実感し、土にふれ生き物を育てる体験を通して「食」と「農」を自覚する、そして、新鮮で安全な地元産農産物を消費し、「農」に参加し、「農」を支え、地域に伝わる農文化行事を大切にする、土と緑の空間として都市に不可欠な農地が存在するなど、川崎市は、かわさき140万市民が「農」のあるライフスタイルをめざします。

文化・スポーツ・地域情報・地域活動

- 図書館・市民館
- 文化施設・会館
- 藤子・F・不二雄ミュージアム
- スポーツ
- みどり公園
- かわさきの農業
- 東海道かわさき宿交差点
- 市内で行われる各種イベント
- 地域の活動・NPO・ボランティア
- 文化・市民活動に関する施設一覧
- 川崎の地域ポータルサイト

川崎市公式 HP「かわさきの農業」

担い手・後継者育成事業 (令和2年度予算額 8,926 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 女性農業担い手支援事業 - 担い手である女性農業者の自主的かつ意欲的な行動を支援するため、各種研修会等を行いながら、組織育成を図り、視野を広げ、女性組織が持っている情報を広域的なつながりの中で相互に活用していくための農業者同士のネットワーク化を図ります。 (2) ファーマーズクラブ農業体験事業 - 農業体験を通して、青年農業者と市民が交流することにより、都市農業に対する市民の理解を促進するとともに、市民ニーズを農業経営に反映させるなど都市農業の活性化を図ります。 (3) 農業担い手経営高度化支援事業 - 意欲ある認定農業者等に対し、農業用施設や機械、6次産業化等の農業経営の高度化に資する事業に補助を行い、農業経営の持続的発展を支援します。	(1) 女性農業担い手支援事業 - 女性農業者の技術・経営管理能力等の向上や、地域活動への積極的な参画など都市農業の発展を図ることを目的として、女性農業担い手組織（あかね会）の事業を中心に農業に関する学習会や市民との交流事業、農業先進地の視察など計18回の活動を支援しました。 (2) ファーマーズクラブ農業体験事業 - 農業体験を通して、青年農業者と市民が交流することで消費者意見を取り入れた経営感覚を養うとともに、都市農業に対する理解促進を図りました。 【実績】6月8日、11月9日 中野島 (3) 農業担い手経営高度化支援事業 - 地域農業の担い手である認定農業者等が取り組む新技術の導入や生産性向上に資する設備投資に対し、5件補助金を交付しました。



ファーマーズクラブ農業体験イベントの様子

多様な連携推進事業 (令和2年度予算額 9,236 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 農商工等連携推進事業 ・市内産農産物の付加価値向上や農作業の効率化・省力化、地域の活性化等を図るため、農業者、商業者、工業者、福祉団体等の多様な主体との連携を図る場を設置するほか、連携を先導するためのモデル事業を実施します。 (2) 早野里地里山活性化推進事業 ・早野地区で活動する団体を中心とした懇談会を開催するとともに、協働事業を実施し、早野地区の活性化を図ります。	(1) 農商工等連携推進事業 ・市内産農産物の付加価値向上や農作業の効率化・省力化、地域の活性化等を図るため、多様な主体との連携により「都市農業活性化連携フォーラム」を1回実施したほか、農商工等連携関係者へのアンケートを実施しました。 ・モデル事業として、新規事業を4件実施しました。 (2) 早野里地里山活性化推進事業 ・早野地区活性化懇談会を1回実施しました。 ・「竹林とふれあおう」イベントを1回実施しました。 ・直売イベント「早野野菜マーケット」を4回実施しました。 ・ハーブ摘み取り体験ツアーを1回実施しました。

農業経営支援・研究事業＜農業振興課分＞		(令和2年度予算額 5,677 千円)	
令和2年度の概要		令和元年度の実績	
(1) 農業生産技術振興事業 ・市内農業者の栽培技術の向上、生産意欲の高揚などを図り、農業振興に資することを目的に、栽培中の農作業の生育状況などについて、審査員による巡回審査を実施します。		(1) 農業生産技術振興事業 ・市内農業者の栽培技術の向上、生産意欲の高揚などを図り、農業振興に資することを目的に、畑やハウスで栽培中の農作業の生育状況などについて、審査員による巡回審査する「川崎市立毛共進会(たちげきょうしんかい)」を12回開催しました。	
(2) 農業生産物放射能測定事業 ・「かわきそだち農産物ブランド品」を中心に、市内農産物の放射性物質検査を実施します。		(2) 農業生産物放射能測定事業 ・かわきそだち農産物ブランド品について放射性物質検査を実施しました。 検査農産物：うめ、トマト、ナシ	
(3) 有害鳥獣駆除事業 ・有害鳥獣による農作物への被害を防ぐため、セレサ川崎農業協同組合が実施している駆除事業に補助を行います。		(3) 有害鳥獣駆除事業 ・ハクビシン・カラス等の有害鳥獣による農作物への被害を防ぐため、セレサ川崎農業協同組合が実施している捕獲檻・銃器等による駆除事業に補助を行いました。	

農環境保全・活用事業 (令和2年度予算額 45,037千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1)生産緑地地区指定推進事業 ・ 生産緑地地区の新規指定等を行います。 (2)特定生産緑地指定推進事業 ・ 生産緑地が買取り申出要件を備える「2022年問題」に対応し、特定生産緑地の指定受付など、特定生産緑地指定を推進します。 (3)遊休農地対策実践事業 ・ 遊休農地の解消・発生防止に係る啓発活動（景観植物作付等）を実施します。 (4)市民防災農地登録事業 ・ 大震災時の一時避難場所となる市民防災農地の登録を推進します。 (5)グリーン・ツーリズム推進事業 ・ 里地里山用地の整備・管理及び里地里山等利活用実践活動（里地里山・農業ボランティア育成講習の開催等）による人材育成を行います。 ・ 都市農業の振興を推進するため、大学や黒川地区農業者等との連携を図ります。 ・ 農業情報センターを拠点にホームページ等により農業情報を発信します。 ・ 大型農産物直売所「セレスモス」と連携し、都市農業の振興に資するイベント等を実施します。	(1)生産緑地地区指定推進事業 ・ 生産緑地地区の追加・拡大指定等を行いました。（13,690㎡） (2)特定生産緑地指定推進事業 ・ 生産緑地が買取り申出要件を備える「2022年問題」の対策として生産緑地台帳の補正、所有者への通知及び都市農地活用に関する手引きの作成、特定生産緑地の指定受付など、特定生産緑地指定を推進しました。 (3)遊休農地対策実践事業 ・ 遊休農地の解消・発生防止に係る啓発活動を実施しました。（早野地区） (4)市民防災農地登録事業 ・ 大震災時の一時避難場所となる市民防災農地の登録を推進しました。 （新規16箇所、拡大2箇所） (5)グリーン・ツーリズム推進事業 ・ 里地里山用地の整備・管理及び里地里山等利活用実践活動（里地里山・農業ボランティア育成講習の開催等）による人材育成を行いました。（48回） ・ 都市農業の振興を推進するため、大学や黒川地区農業者等との連携を図りました。 ・ 農業情報センターを拠点にホームページ等により農業情報を発信しました。 ・ 大型農産物直売所「セレスモス」と連携し、都市農業の振興に資するイベント等を実施しました。（58回）

農業生産基盤維持・管理事業 (令和2年度予算額 17,266 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 農業振興地域整備計画管理等業務 ・ 農業振興地域整備計画の定期変更を行います。 (2) 違反転用地の違反解消に向けた活動 ・ 違反転用地の違反解消に向けた活動を実施します。 (3) 黒川東地区農道管理整備事業 ・ 黒川東土地改良事業共同施行の換地事業完了に向けた事務支援を行います。 (4) 農業用施設等保守管理事業 ・ 農業振興地域の農業用水利施設について過去実施したストックマネジメント調査を踏まえ、必要な改修を行います。 (5) 農業生産基盤整備事業 ・ 水稻栽培に要するかんがい用水確保のため設置された動力揚水機の動力費及び水田を活用した取組等に係る経費の一部を補助することにより、多面的な機能を持つ水田耕作を支援していきます。	(1) 農業振興地域整備計画管理等業務 ・ 農業振興地域整備計画の定期変更を行いました。 (2) 違反転用地の違反解消に向けた活動 ・ 違反転用地の違反解消に向けた活動を実施しました。(151 回) (3) 黒川東地区農道管理整備事業 ・ 黒川東土地改良事業共同施行の換地事業完了に向けた事務支援を行いました。 (4) 農業用施設等保守管理事業 ・ 農業振興地域の農業用水利施設について過去実施したストックマネジメント調査を踏まえ、必要な改修を行いました。 (2 回、計 10,445 千円) (5) 農業生産基盤整備事業 ・ かんがい用水確保のため設置された動力揚水機の動力費の一部助成を行いました。 (7 組合、137 千円) (6) 協定堰等維持事業 ・ 河川改修工事により撤去された農業用水取水堰の代替施設として設置された動力揚水機の動力費及び維持管理費の補償を行いました。(3 組合、245 千円)

農業委員会事務 (令和2年度予算額 16,402千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
農業委員会は、農地等の利用関係の調整をはじめ農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的とした、農業委員会法に基づき設置されている行政委員会です。 ・ 7月に農業委員改選を行います。 ・ 農地利用最適化推進委員の改選を行います。 ・ 担い手への農地等の利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化を推進します。 ・ 農地売買、貸借等の権利の移動や農地転用に伴う農地法等の許認可業務を行います。 ・ 農業者の公的代表組織として、日常の農家相談や農政に対する意見、要望を踏まえた意見の公表、建議活動等を行います。	農業委員会は、農地等の利用関係の調整をはじめ農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的とした、農業委員会法に基づき設置されている行政委員会です。 ・ 令和2年7月に実施する農業委員改選に向けた手続を開始しました。 ・ 担い手への農地等の利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化を推進しました。 ・ 農地売買、貸借等の権利の移動や農地転用に伴う農地法等の許認可業務を行いました。 ・ 農業者の公的代表組織として、日常の農家相談や農政に対する意見、要望を踏まえた意見の公表、建議活動等を行いました。

■■■農業技術支援センター

農業経営支援・研究事業＜農業技術支援センター分＞（令和2年度予算額 59,877 千円）	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 農業技術支援センターにおいて、農業経営向上に資する農業技術の研究・普及に取り組みます。 …各種試験研究及び実証栽培の実施 …生産者向け講習会の実施 …経験の浅い農業者向け講習会の実施 …環境保全型農業の普及推進 …新品種・新技術等の普及・活用 ・ 施設整備や農業機械等の導入などにより生産性を向上させ、経営の合理化に取り組む農業者を支援します。	・ 農業技術支援センターにおいて、農業経営向上に資する農業技術の研究・普及に取り組みました。（生産者向け講習会 136 回、経験の浅い農業者向け講習会 27 回、環境保全型農業の普及推進について土壌分析 885 検体実施） ・ 施設整備や農業機械等の導入などにより生産性を向上させ、経営の合理化に取り組む農業者を支援しました。（農業用施設の整備、農業機械等の導入に対する助成 2 件実施）

援農ボランティア育成・活用事業（令和2年度予算額 106 千円）	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ かわさきそだち栽培支援講座にて基礎的なそ菜、果樹の栽培について講義と実習を2年間行い、講座修了後、修了生で組織する援農者組織へ加入を促し、市内生産者の元で活躍する援農ボランティアを育成します。	・ かわさきそだち栽培支援講座にて基礎的なそ菜、果樹の栽培について講義と実習を2年間行い、講座修了後、修了生で組織する援農者組織へ加入を促し、市内生産者の元で活躍する援農ボランティアを育成しました。（援農ボランティア：延 118 人修了）

知的財産戦略推進事業 (令和2年度予算額 0 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 大企業等が保有する特許や技術等の知的財産を中小企業に移転し、中小企業の新製品開発等の新事業展開を支援する「知的財産交流会」及び「知的財産シンポジウム」を開催します。 ・ 知的財産経営を担う人材育成を目的とした「知的財産スクール」を開催します。 ・ 全国の地方自体とのネットワークを拡大し、自治体間連携による知的財産交流事業を実施します。 ・ 「Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC)」と連携し、起業家・ベンチャー企業支援の要素を取り入れた知的財産事業の推進を展開します。 ※予算は起業化総合支援事業と一体的に執行	・ 大企業等が保有する特許や技術等の知的財産を中小企業に移転し、中小企業の新製品開発等の新事業展開を支援する「知的財産マッチング会」及び「知的財産シンポジウム」を11回開催しました。 ・ 知的財産経営を担う人材育成を目的とした「知的財産スクール」を6回開催しました。 ・ 知的財産交流事業を通じて、自治体間連携による地方創生オープンイノベーションフォーラムを開催しました。 ・ 「Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC)」と連携し、ベンチャー企業の知的財産を開拓し、知的財産マッチングの新展開に取り組みました。

起業化総合支援事業 (令和2年度予算額 80,244 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 川崎市と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、公益財団法人川崎市産業振興財団の3者連携により、起業化支援拠点 K-NIC を運営し、起業家の発掘から成長支援を行います。 ・ セミナー等の実施を通じて創業を目指す人を発掘するとともに、起業家オーディションを開催し資金調達の機会やビジネスパートナーとの出会いの場を提供します。	・ 川崎市と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、公益財団法人川崎市産業振興財団の3者連携により、起業化支援拠点 K-NIC を運営し、起業家の発掘から成長支援を行いました。 ・ セミナー等の実施を通じて創業を目指す人を発掘するとともに、起業家オーディションを開催し資金調達の機会やビジネスパートナーとの出会いの場を提供しました。 かわさき起業家塾：全8回講座 起業家オーディション：3回開催

起業化総合支援事業	
・ 川崎市創業支援事業計画に基づき市内創業支援機関等との連携により、起業準備段階から発展段階までの各種段階に応じた支援を行います。 ・ 優れた研究開発型ベンチャー企業等10 者程度を対象に、専門家等による成長を加速させる支援プログラムにより、国内外に大きく展開するベンチャー企業等の創出に取り組みます。	・ 川崎市創業支援事業計画に基づき市内創業支援機関等との連携により、起業準備段階から発展段階までの各種段階に応じた支援を行いました。 ・ 優れた研究開発型ベンチャー企業等10 者に対し、専門家等による成長を加速させる支援プログラムにより、国内外に大きく展開するベンチャー企業等の創出に取り組みました。

新産業創造支援事業	
(令和2年度予算額 20,791 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 指定管理者制度を活用し、創業者や新分野進出を目指す中小企業に対してかわさき新産業創造センター(KBIC)の事業スペースを提供し、インキュベーションマネージャー等の専門家により販路開拓、資金調達等を支援します。 ・ 基盤技術講習会やCAD/CAM 研修等の実施により、市内企業が培ってきた「ものづくり機能」の高度化を促進します。 ・ KBIC について、必要な個所の改修工事を行います。 ・ 慶應義塾大学、産業振興財団、幸区役所と連携し、青少年を対象にものづくりと科学技術の体験イベントを実施します。	・ 指定管理者制度を活用し、創業者や新分野進出を目指す中小企業に対してかわさき新産業創造センター(KBIC)の事業スペースを提供し、インキュベーションマネージャー等の専門家により販路開拓、資金調達等を支援しました。 ・ 基盤技術講習会や CAD/CAM 研修等の実施により、市内企業が培ってきた「ものづくり機能」の高度化を促進しました。 講習会等開催数：31 回 参加者数：183 人 ・ NANOBI C クリーンルーム棟について、空調設備の改修工事を行いました。 ・ 慶應義塾大学、産業振興財団、幸区役所と連携し、青少年を対象にものづくりと科学技術の体験イベント「科学とあそぶ幸せな一日」を開催しました。



KBIC 本館



NANOBI C

ウェルフェアイノベーション推進事業 (令和2年度予算額 25,150 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 新たな製品・サービスの創出と、活用による新たな価値の蓄積を進めるため、共創プロジェクトチームづくりや開発・導入等により、年間20件程度、KIS理念に沿ったプロジェクト化を支援します。 ・ 産業と福祉の融合で新たな活力と社会的価値の創造を基本目標とする「ウェルフェアイノベーション」を推進するため、企業・福祉事業者など多様な主体で構成される「ウェルフェアイノベーションフォーラム」を運営し、福祉課題を解決する新たな製品・サービスの創出・活用、将来を先取りする新たな社会モデルの創造・発信を進めます。	・ 企業や福祉事業所等の関係機関と連携し、プロジェクト化による製品・サービスの創出・活用の推進を図り、創出プロジェクトを15件、活用プロジェクトを10件、創造・発信プロジェクトを1件展開しました。 ・ 主なプロジェクトとして、「3Dプリンタを活用した障害のある方の生活用具の制作」や「次世代型モビリティのハロウィンでの障害当事者も混ざり合ったパレード」などを実施しました。 ・ ウェルフェアイノベーションフォーラムは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止としました。 日時：令和2年3月19日 場所：川崎商工会議所 KCCI ホール 内容：企業、介護福祉事業所等が参加し、基調講演及び特別講演と2つのパネルディスカッションとともに、かわさき基準認証式による新たなイノベーションの種を生み出す交流を図る。

かわさき基準推進事業 (令和2年度予算額 10,041 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 自立支援を基本理念とした本市独自の福祉製品の評価基準である「かわさき基準（KIS：Kawasaki Innovation Standard）」に基づく福祉製品の認証を行うことにより、「KIS」の理念に沿った認証福祉製品の普及を図ります。	・ 「かわさき基準（KIS：Kawasaki Innovation Standard）」による認証を行いました。 (49件の申請、23件の認証) ※予算はウェルフェアイノベーション推進事業と一体的に執行



WHILL×UD タクシーの新しい交通サービス



ソーシャルビジネス振興事業 (令和2年度予算額 0 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ セミナーの開催、相談対応、情報発信を通じ、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの起業や経営支援を行います。 ※予算は起業化総合支援事業と一体的に執行	・ セミナーの開催、相談対応、情報発信を通じ、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの起業や経営支援を行いました。 起業・創業セミナーの実施：6 回 起業・経営相談会：16 日

クリエイティブ産業活用促進事業 (令和2年度予算額 0 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ デザイン活用に関するセミナーの開催や事業者が抱える個別具体的な課題に対する相談支援等を行うことにより、様々な業種とクリエイティブ産業とのマッチングを促進し、企業の情報発信力強化や製品・サービスの高付加価値化へと繋がります。 ※予算は起業化総合支援事業と一体的に執行	・ デザイン活用に関するセミナーの開催や、事業者が抱える個別具体的な課題に対する専門家による相談対応を行いました。 セミナーの実施：4 回 専門家相談会：18 日

新川崎・創造のもり推進事業 (令和2年度予算額 76,911 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ K2 タウンキャンパスについて、適切に管理・運営を行い、研究活動に対する良好な研究環境の提供等の支援を行います。 ・ セミナーやナノ・マイクロ技術支援講座等を通じた産学交流の機会創出の促進をします。 ・ 「新川崎地区ネットワーク協議会」や研修会等の実施を通じたオープンイノベーション基盤の構築を推進します。 ・ 「新川崎・創造のもり」を拠点として、4大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムと連携し、ナノ・マイクロ技術を核とした産学連携による研究開発を推進します。また、利用補助を通じた研究機器開放利用の推進を行います。	・ K2 タウンキャンパスについて、適切に管理・運営を行い、研究活動に対する良好な研究環境の提供等の支援を行いました。 ・ セミナーやナノ・マイクロ技術支援講座等を通じた産学交流の機会創出の促進をしました。 セミナー等開催数：8回 技術講座開催数：12回 ・ 「新川崎地区ネットワーク協議会」や研修会等の実施を通じたオープンイノベーション基盤の構築をしました。 ネットワーク協議会開催数：1回 研修会開催数：2回 ・ 「新川崎・創造のもり」を拠点として、4大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムと連携し、ナノ・マイクロ技術を核とした産学連携による研究開発を推進しました。また、利用補助を通じた研究機器開放利用の推進を行いました。



AIRBIC

科学技術基盤の強化・連携事業 (令和2年度予算額 5,317 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
日本の将来を担う子供たちに科学技術への興味を喚起するための啓発を行うほか、現に活躍する科学者・研究者同士等の交流を促進するため「かわさき科学技術サロン」を開催し、科学技術分野におけるオープンイノベーションを推進します。	- 中学生向けに市内企業が取り組む最先端科学技術をビジュアルに解説し、かつ身近なものとして興味を持つことができる副読本の第4版及び教科書との対応表である活用ガイドを配布しました。 「かわさき科学技術サロン」を開催し、科学技術分野におけるオープンイノベーションを推進しました。 サロン開催数：3回 サロン参加者数：331名

雇用労働対策・就業支援事業 (令和2年度予算額 53,491 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 雇用労働対策事業 ・ 市内2カ所で常設の労働相談窓口を設置するとともに、弁護士労働相談会及び街頭労働相談会をかながわ労働センター川崎支所と共催で実施し、労働問題を抱えた勤労者や事業者の相談に応じるとともに、求職者の就業を支援します。 ・ 法律知識や労働問題等の相談先など、快適に働くための各種情報を労働者等に提供します。 (2) 就業マッチング事業 ・ 川崎市就業支援室「キャリアサポートかわさき」において、求職者への個別カウンセリング、ニーズに応じた求人情報の紹介、求職者の特性に合わせた就職準備セミナー等の開催、託児サービス付きの女性就職相談、臨床心理カウンセリング、川崎・麻生区役所での出張相談、正社員を目指す非正規雇用労働者向け相談の実施など、きめ細やかな就業支援を実施します。 ・ 求職者の就業機会及び企業の人材確保の機会を提供する合同企業就職説明会・面接会等を開催します。 ・ 神奈川労働局との協定に基づき、市と国が一体となった区役所におけるハローワーク窓口を設置し、生活保護受給者等生活困窮者を対象とした、就労・自立支援を実施します。	(1) 雇用労働対策事業 (労働相談) 本庁舎・中原区役所に常設 相談件数 857件 (街頭労働相談会) 市内の主要駅等で開催 (弁護士労働相談) かながわ労働センター川崎支所と共催 (夜間労働相談) 6月から かながわ労働センター川崎支所と共催 (啓発・周知用パンフレット発行) 「働くためのガイドブック」(3,000部) (2) 就業マッチング事業 (総合相談窓口) 川崎市就業支援室「キャリアサポートかわさき」にて個別相談等を実施 (就職準備セミナー) 求職者の特性に合わせたセミナーやPCセミナーを実施 年38回開催 受講者数:755名 (合同企業就職説明会・面接会) 求職者の就業機会及び 企業の人材確保の機会の提供 年9回開催 参加者数延べ:674名 参加企業数延べ:242社 (区役所におけるハローワーク窓口の設置 (国との一体的就業支援)) 田島・幸・宮前・多摩の区役所・支所に設置し就労・自立支援を実施しました。

雇用労働対策・就業支援事業	
(3) 若年者職業自立支援事業 ・ 国事業「かわさき若者サポートステーション事業」に本市独自事業を加えた「コネクションズかわさき」において、個別相談、心理カウンセリング、職業人セミナー・職場体験、保護者セミナーなど、若年無業者等に対し職業的自立に向けた総合的な支援を行います。また、支援対象年齢について、国の施策と連携し、49歳まで引き上げます。	(3) 若年者職業自立支援事業 ・ 「コネクションズかわさき」において、若年無業者に対し、個別相談、心理カウンセリング、職業人セミナー・職場体験、保護者セミナー等を行い、総合的な職業的自立支援を実施しました。 (4) 女性就業支援事業 ・ 出産・育児・介護等により、再就職活動、再就職後に役立つ知識の習得等に関する連続講座や企業との交流会、キャリアカウンセラーによるカウンセリングイベントを開催しました。 女性のための再就職準備セミナー：2回開催 カウンセリングイベント：2回開催 参加者数（実人数）：47名 (5) 市内中小企業人材確保支援事業 ・ 市内中小企業等の人手不足の課題に対応するため、企業向け採用セミナーや若年者等との交流会を実施しました。 若者と企業の交流会 2回開催 参加者数延べ：27名 ・ 第5回カワサキ就職フェスタ 2020 参加者数：58名

技能奨励事業 (令和2年度予算額 13,776 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
(1) 川崎市技能職団体連絡協議会活動支援 ・ 技能職団体相互間の円滑な連絡調整により、技能職者の社会的・経済的地位及び技術・技能の向上、後継者の育成等を推進します。 (47 職種 54 団体が加盟) (2) 技能奨励育成事業 ・ 本市産業の維持・発展や市民生活には技能職者が欠かせないことから、技術・技能の継承や後継者の育成、収益力の向上を目指し、川崎市技能職団体連絡協議会と連携し、技能職者を中学校へ派遣する「技能職者に学ぶ」等の取組を実施します。 ・ 安定した経営基盤の確立と経済振興の取組として、収益力向上を目的とした研修会等の事業を実施します。 (3) 技術・技能の体験イベント開催 ・ 市内の技能職者に焦点を当て、市民や次世代後継者となる子どもたちが気軽に参加できる市内最大の技能職の祭典「てくのかわさき技能フェスティバル」を実施します。	(1) 川崎市技能職団体連絡協議会活動支援 ・ 本市産業の維持・発展や市民生活には技能職者が欠かせないことから、技能職団体相互間の円滑な連絡調整により、技能職者の社会的・経済的地位及び技術・技能の向上を目指した事業を実施しました。 (2) 技能奨励育成事業 ・ 技術・技能の継承や、後継者の育成、収益力の向上を目指した事業を展開しました。技能奨励・後継者育成に向けた学校派遣の取組を実施しました。 「技能職者に学ぶ」：市立中学校計 5 校 生徒数：553 名 述べ講師数：19 職種、117 名 ・ 安定した経営基盤の確立と経済振興の取組・収益力向上を目的とした研修会等の事業を展開しました。 研修会の開催 (2 回) (3) 技術・技能の体験イベント開催 ・ 市内最大の技能職の祭典「てくのかわさき技能フェスティバル」を開催しました。 てくのかわさき技能フェスティバル 2019 日 時：令和元年 9 月 29 日 (日) 午前 10 時～午後 3 時 30 分 会 場：川崎市生活文化会館 (てくのかわさき) 来場者：3,800 人

技能奨励事業	
(4) 技能功労等表彰式 - 永年、技能の錬磨、後進の育成等により市民生活の向上に功績のあった技能職者を表彰します。  令和元年度 かわさきマイスター認定式 川崎市技能功労者等表彰式 表彰式 (5) 研修等補助金交付 - 技術・技能の錬磨、後継者の育成等を目的とした研修会、技能コンクール等の事業に対し補助金を交付することにより、本市技能職団体の振興を図るとともに、市民生活の向上に寄与します。 (6) 認定職業訓練校補助金交付 - 職業能力開発促進法に基づき、職業訓練のために設置している認定職業訓練校に対し、教育の充実を図るため補助金を交付します。 (7) 広報活動 - 会報誌「技連協だより」の発行やインターネット等を活用した各団体の情報発信を行い、技能職団体に対する知名度の向上等を目指します。 (8) 川崎市マイスター事業 - 極めて優れた技術や卓越した技能を発揮して産業の発展や市民の生活を支える「もの」を作り出している現役の技術・技能職者を市内最高峰の匠「かわさきマイスター」に認定します。	(4) 技能功労等表彰式 - 永年、技能の錬磨、後進の育成等により市民生活の向上に功績のあった技能職者を表彰しました。 式典：令和元年 11 月 20 日（水） サンピアン川崎（川崎市立労働会館） 永年特別功労者表彰：1 職種 1 名 技能功労者表彰：24 職種 49 名 優秀技能者表彰：22 職種 53 名 優秀青年技能者表彰：19 職種 24 名 (5) 研修等補助金交付 - 技術・技能の錬磨、後継者の育成等を目的とした研修会、技能コンクール等の事業に対し補助金を交付し、本市技能職団体の振興、市民生活の向上に努めました。 5 団体（420 千円を交付） (6) 認定職業訓練校補助金交付 - 職業能力開発促進法に基づき、職業訓練のために設置している認定職業訓練校に対し、教育の充実を図るため補助金を交付しました。 2 校（2, 204 千円を交付） (7) 広報活動 - 会報誌「技連協だより」の発行やインターネット等を活用した各団体の情報発信を通じて、後継者の育成に資するとともに、各技能職団体の P R に寄与する活動を行いました。 (8) 川崎市マイスター事業 「かわさきマイスター」の募集・選考・認定を実施し、「切削工具研削」、「高圧配管溶接」、「人形師」、「洋裁技能士」の計 4 名を認定しました。

技能奨励事業	
(9) 技能奨励・後継者育成に向けた取組 ・ 小中学校や高校・職業技術校にて実演・実技指導・講演等を行い、技術・技能職への関心を高めるとともに技能の継承や後継者育成に努めます。 ・ かわさきマイスターまつり・市民祭り・各区民祭・技能フェスティバル・匠展等のイベントにおいて卓越した匠の技の実演・披露及び製品展示を行い、技術・技能の普及・振興活動を行います。 ・ 講習会や研修会を開催し、卓越した技能の継承や技術・技能に対する認識を深めます。 (10) 経済振興に向けた取組 ・ 営業力・収益力向上に向けた研修会を開催、商談会への出展を行います。 ・ マイスターの卓越した技能を集結する「ものづくりの匠プロジェクト」、マイスターがマイスターの仕事場を訪問する「マイスター訪問ツアー」を実施します。 (11) 広報活動 ・ 情報発信をさらに充実・強化し、インターネット等を活用して積極的に PR することにより、技術・技能を尊重する気風を醸成します。	(9) 技能奨励・後継者育成に向けた取組 ・ 小学校・中学校にて実演や講演、高校や職業技術校にて実技指導や講義を 39 件実施し、技能の継承や後継者育成を行いました。 ・ かわさきマイスターまつりの開催をはじめ、市民祭り・各区民祭等 36 件のイベント出展やメディア出演などを行い、技術・技能への関心を高めました。 ・ 市民向け講習会や研修会を 27 件開催し、卓越した技能の継承や技術・技能に対する認識を深めました。 ・ 東日本大震災被災者支援チャリティ洋菓子教室等を開催しました。 (10) 経済振興に向けた取組 ・ 営業力・収益力向上に向けた研修会を開催したほか、住まいの何でも相談会へ出展しました。 ・ マイスターの卓越した技能を集結し新たなものづくりを行う「ものづくりの匠プロジェクト」により、本市の今後の技能奨励についての意見交換を行いました。 (11) 広報活動 ・ 新聞、雑誌等のマスコミへの情報提供やインターネット等を活用した PR により、マスコミに多く取り上げられ、技術・技能の尊重の気風を高めました。

生活文化会館の管理運営事業 (令和2年度予算額 48,518 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 市内技術・技能職者の拠点として、技能職者が技を磨き、その振興と後継者の育成に努めるとともに、市民が多目的に利用し、技能職者と市民が親しく交流しながら技術・技能への理解を深めます。 ・ 平成 18 年度から指定管理者制度を導入しており、平成 28 年度からの 5 年間は会館の管理運営業務を公益財団法人神奈川県労働福祉協会へ委託しています。	・ 市内技術・技能職者の拠点として、生活に根ざした文化である技能について、市民の理解を深めるとともに、技能職者相互の交流及び技能水準の向上を図り、技能を尊重する社会の形成及び技能の振興に努めました。 ・ 平成 18 年度から指定管理者制度を導入しており、会館の管理運営業務は公益財団法人神奈川県労働福祉協会が行いました。

産業人材育成事業 (令和2年度予算額 15,000 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 市内中小企業の働きやすい魅力を発信するとともに、若年者、女性及びシニアなど多様な人材の確保・活躍を支援します。 ・ 市内経済団体や学校等と連携し、相互の交流を図りながら、企業側の人材確保・育成及び学校側のキャリア形成・就業支援につながるよう産業人材の育成・確保を推進します。	・ 市内経済団体や学校等と連携し、相互の交流を図りながら、産業人材育成を推進しました。 校内企業説明会 4 校、4 回

勤労者福祉対策事業 (令和2年度予算額 124,876 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 労働環境や勤労者の生活環境の改善、余暇活動の啓発等により勤労者福祉の向上を図るため、各種事業を行います。 勤労者福祉セミナー：年1回開催 勤労者生活資金貸付制度 勤労者団体の文化・体育活動奨励 市長賞贈呈 中小企業大運動会：年1回開催 市内中小企業の「働き方改革」推進 相談窓口の設置及び専門アドバイザーの企業派遣 モデル事業の実施 セミナー及び個別相談会：年2回開催 マッチングイベントの開催	・ 労働環境や勤労者の生活環境の改善、余暇活動の啓発等により勤労者福祉の向上を図るため、各種事業を行いました。 勤労者福祉セミナー： 年1回開催、17名参加 勤労者生活資金貸付制度： 新規貸付6件、金額7,170千円 勤労者団体の文化・体育活動奨励 市長賞贈呈：20件 中小企業大運動会： 11月開催、390名参加 市内中小企業の働き方改革推進 セミナー及び個別相談会：年2回 第1回37名、第2回46名参加 先進事例・ニーズ調査の実施

労働会館の管理運営事業 (令和2年度予算額 191,676 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
・ 勤労者が気軽に「いこい」「語らい」「学びあう」場として、労働組合等の大会、研修、会議、演劇等の使用に供し、労働学校等の教養講座を開設します。 ・ 平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成28年度から5年間は公益財団法人神奈川県労働福祉協会が指定管理者となっています。  サンビパン感謝まつり	・ 勤労者が気軽に「いこい」「語らい」「学びあう」場として、労働組合等の大会、研修、会議、演劇等の使用に供し、労働学校等の教養講座を開設しました。 ・ 平成28年度から5年間は公益財団法人神奈川県労働福祉協会が指定管理者となっており、令和元年度も適切な管理運営を行いました。

労働資料の調査及び刊行業務 (令和2年度予算額 14,234 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
労働関係法令に関する情報や労働関係の行事の広報、市内の労働情勢や労働条件の実態を把握し、労働情報の提供に努めます。 「川崎市労働情報」月1回3,600部発行 「労働白書」年1回300部発行 「川崎市労働状況実態調査」年1回8月実施、市内2,000事業所を対象、回答のあった事業所に速報版を送付	労働関係法令に関する情報や労働関係の行事の広報、市内の労働情勢や労働条件の実態を把握し、労働情報の提供に努めました。 「川崎市労働情報」月1回3,600部発行 「労働白書」年1回600部発行 「川崎市労働状況実態調査」年1回8月実施、市内2,000事業所を対象、回答789事業所に速報版を送付



かわさき労働情報

住宅相談事業 (令和2年度予算額 1,715 千円)	
令和2年度の概要	令和元年度の実績
住宅の修理や増築、新築等に関する問題を抱える市民への相談窓口を開設します。 各区役所：第3火曜日 9:00～12:00 てくのかわさき：第2・4土曜日 13:00～16:00	住宅の修理や増改築及び新築等で、悩みを抱えた市民の利便を図るために、各区役所や生活文化会館にて住宅相談の窓口を開設しました。 相談件数 251件

經濟勞働局關係特別會計

勤労者福祉共済事業概要（労働雇用部）

1 事業目的

市内の中小企業で働く従業員の福利厚生の実施を図り、併せて中小企業の振興に寄与することを目的として、昭和49年7月に発足

2 加入資格

市内にある従業員300人以下又は資本金の額が3億円以下のいずれかに該当する事業所で、会社、個人企業（自営業）、商店等が対象

3 掛金

会員1人につき、月額500円
※事業主（事業所）負担

4 加入事業所及び会員数（令和2年3月現在）

- | | |
|-----------|-----------|
| （1）加入事業所数 | 1,456 事業所 |
| （2）会員数 | 11,998 人 |



5 主な事業

（1）福利厚生事業

- ア 観劇、コンサート、映画券、スポーツ観戦等の各種入場券のあっせん
- イ レジャー施設、飲食店、日帰り温泉等の利用補助券の発行
- ウ 宿泊施設、文化教養講座、健康診断他の割引利用等

（2）給付事業

会員に結婚や出産等の慶弔があったときに給付金を支給

【給付金の種類】

成人祝金、結婚祝金、出産祝金、小・中学校入学祝金、傷病見舞金、弔慰金、災害見舞金、永年勤続報奨金

（3）貸付事業

会員に100万円を限度額として、年1.0～1.9%の利率で貸付

- ア 生活資金（出産、結婚、転居、物品購入、余暇等）
- イ 福祉資金（医療、葬祭、災害、奨学等）

競輪事業概要（公営事業部）

1 事業目的

収益により地方財政健全化に貢献するため、川崎競輪場における競輪開催及び他場で開催される競輪の場外車券発売を実施しています。

2 令和元年度開催回数（日数）

	川崎市営競輪
川崎競輪場	12回(50日)

3 令和2年度開催予定回数（日数）

	川崎市営競輪
川崎競輪場	12回(49日)

4 売上金及び入場者の状況（令和元年度川崎市営競輪）

区分	開催回数	開催日数	売上金（円）		入場者（人）	
			年間	1日平均	年間	1日平均
競輪	12回	50日	16,589,850,800	331,797,016	93,150	2,518

※1日平均入場者数は年間入場者数を無観客開催日13日間を除く開催日数で除したもの

※無観客開催の内訳はミッドナイト競輪6日間とコロナウイルス対策による7日間
（市営第11回（最終日）、市営第12回（前節・後節））

5 一般会計への繰出金

平成30年度までの実績 128,533,522,000円



（令和元年度 桜花賞）



（令和元年度 アーバンナイトカーニバル）

川崎市卸売市場事業概要（北部市場）

1 事業目的

毎日の生活に欠かせない生鮮食料品等を産地から集荷し、公正な取引による適正な価格で、できるだけ早く消費者のもとに安定供給する。

2 市場の所在地・敷地面積・取扱品目

市 場 名	所 在 地	敷 地 面 積	取 扱 品 目
中央卸売市場 北 部 市 場	川崎市宮前区水沢1丁目1番1号	1 6 8, 5 8 7 m ²	青果、水産、花き
地方卸売市場 南 部 市 場	川崎市幸区南幸町3丁目126番地1	3 2, 2 2 4 m ²	青果、水産、花き

3 市場関係事業者

（令和2年1月1日）

市 場	部 門	卸 売 業 者	仲 卸 業 者	売 買 参 加 者	関 連 事 業 者
中央卸売市場 北 部 市 場	青 果	1 社	1 9 社	1 4 0 人	7 2 社
	水 産	2 社	4 8 社	7 人	
	花 き	1 社	2 社	4 9 2 人	
地方卸売市場 南 部 市 場	青 果	1 社	3 社	5 6 人	1 9 社
	水 産	1 社	1 1 社	0 人	
	花 き	1 社	2 社	1 8 4 人	

4 取 扱 高（令和元年）

青果・水産：トン・千円

花き：千本、束、個・千円

部 類		両 市 場 合 計	中央卸売市場北部市場	地方卸売市場南部市場
青 果 部	数量	1 0 6, 3 9 4	9 6, 2 0 4	1 0, 1 9 0
	金額	2 8, 2 4 8, 3 5 5	2 5, 6 9 8, 0 2 6	2, 5 5 0, 3 2 9
水 産 物 部	数量	3 0, 1 6 6	2 5, 6 2 9	4, 5 3 7
	金額	2 6, 9 3 8, 1 7 0	2 3, 5 7 3, 1 1 2	3, 3 6 5, 0 5 8
花 き 部	数量	6 6, 0 5 4	3 9, 9 1 4	2 6, 1 3 9
	金額	4, 4 6 6, 4 2 9	2, 6 8 6, 0 0 9	1, 7 8 0, 4 2 0

5 開設者の役割

市場関係事業者の業務許可、取引の指導監督並びに市場施設の整備及びこれらの維持管理。

その他資料

経済労働局機構の変遷

S 34.	8. 11	〔局制施行〕	経 済 部 ⇒ 経 済 局		
47.	4. 1	〔政令指定都市の施行〕			
		産 業 部	庶 務 課 (庶務係、調査係、経理係) 商 政 課 (商業係、指導係、新市場準備事務室) 工 業 課 (工業係、指導係、産業展示係) 金 融 課 (金融第 1 係、金融第 2 係) 農 政 課 (農政係、農産係、殖産係、土地改良係、農業共済係) 中小企業指導所 (指導相談係、商業診断係、工業診断係) 計量検査所 (計量第 1 係、計量第 2 係) 園芸技術普及農場 (指導第 1 係、指導第 2 係)		
		事 業 部	管 理 課 (庶務係、経理係、施設係) 業 務 課 (業務第 1 係、業務第 2 係)		
		中央卸売市場	庶 務 課 (庶務係、指導係) 管 理 課 (管理第 1 係、管理第 2 係) 業 務 課 (農産品係、水産品係) 中原市場 高津市場		
48.	4. 1	産業部商政課新市場準備事務室	→ 産業部新市場準備事務室		
49. 11.	1	産業部新市場準備事務室	→ 新市場準備事務室		
		産業部流通対策室	新 設		
50.	8. 1	産業部金融課・中小企業指導所	→ 中小企業指導センター 指導課・金融課		
52.	9. 1	新市場準備事務室	→ 新市場建設部		
54.	5. 1	産業部庶務課調査係	廃 止		
		産業部企画課	新 設		
54.	8. 1	産業部園芸技術普及農場	→ 産業部フルーツパーク・ 緑化センター		
57.	7. 1	新市場建設部	廃 止		
		中央卸売市場北部市場	新 設		
			(南部市場と 2 市場制施行)		
		中央卸売市場中原市場・高津市場	廃 止		
58.	4. 1	マイコンシティ対策室	新 設		
58. 11.	1	産業部流通対策室	廃 止		
59.	4. 1	中小企業指導センター 中部・北部中小企業指導所	新 設		
60.	2. 1	マイコンシティ建設事務所 (マイコンシティ対策室)	新 設		
61. 10.	1	産業振興会館準備室	新 設		
		中央卸売市場南部市場庶務課	廃 止		
62.	5. 1	産業部企画課	廃 止		
63.	7. 1	産業振興会館準備室	廃 止		
			((財)川崎市産業振興財団設立)		
H 1.	4. 1	産業部庶務課産業政策担当	新 設		
	2. 4. 1	産業部商政課観光推進担当	新 設		

2. 7. 1	産業部南部・中部・北部農政事務所	新	設
	(中原・高津・多摩区総務部農政課)		
7. 4. 1	産業部庶務課産業政策担当	廃	止
	産業部産業政策課	新	設
	産業部工業課・商政課	廃	止
	産業部産業振興課	新	設
	マイコンシティ対策室	廃	止
	(マイコンシティ建設事務所)	(廃 止)	
	産業部マイコンシティ推進課	新	設
	(マイコンシティ連絡所)	(新 設)	
8. 4. 1	産業部南部農政事務所・中部農政事務所	→ 産業部南中部農政事務所	
	中小企業指導センター	→ 中小企業指導センター	
	中部・北部中小企業指導所	→ 中小企業溝口事務所	
9. 4. 1	産業部	廃	止
	産業政策部・産業振興部	新	設
	産業部産業政策課	廃	止
	産業政策部企画課	新	設
	産業部マイコンシティ推進課	廃	止
	産業政策部誘致推進課	新	設
	産業政策部国際経済担当	新	設
	産業振興部商業観光課	新	設
	産業部農政課	→ 産業振興部農業振興課	
	中小企業指導センター	廃	止
	産業振興部中小企業支援センター	新	設
	事業部	→ 公 営 事 業 部	
	公営事業部経営担当	新	設
	北部市場庶務課	→ 北部市場市場経営課	
10. 12. 7	産業振興部地域振興券担当	新	設
	産業振興部農業振興課	→ 農業振興センター農業振興課	
	産業振興部南中部・北部農政事務所	→ 農業振興センター農地課	
	産業振興部フルーツパーク・緑化センター	→ 農業振興センターフルーツパーク・緑化センター	
	公営事業部労務担当	新	設
12. 4. 1	産業振興部地域振興券担当	廃	止
	公営事業部管理課	→ 公 営 事 業 部 総 務 課	
	公営事業部経営担当・労務担当	→ 公 営 事 業 部 企 画 労 務 担 当	
13. 4. 1	産業振興部中小企業支援センター	→ 産 業 振 興 部 金 融 課	
14. 4. 1	産業政策部企画課ロボフェスタ担当	廃	止
	産業政策部企画課	新	設
	緊急経済雇用対策担当		
	産業振興部産業振興課	新	設
	新産業支援施設整備担当		

15. 4. 1	マイコンシティ連絡事務所 (産業政策部誘致推進課)	廃	止
	産業政策部誘致推進課 マイコンシティ誘致推進担当	→ 産業政策部誘致推進課 映像関連企業誘致推進担当	
	産業振興部産業振興課 新産業支援施設整備担当	廃	止
		(かわさき新産業創造センター完成)	
	北部市場市場経営課	廃	止
	公営事業部企画労務担当	→ 公営事業部業務課労務担当	
16. 4. 1	南部市場整備担当	新	設
16.10. 1	アジア起業家支援事業推進室	新	設
17. 4. 1	産業政策部誘致推進課	廃	止
	産業政策部国際経済担当	廃	止
	産業政策部産業誘致課	新	設
	産業振興部産業振興課	廃	止
	産業振興部工業振興課・ 新産業創出担当	新	設
19. 4. 1	産業政策部産業誘致課	廃	止
	アジア起業家支援事業推進室	廃	止
	国際経済・アジア起業家支援室	新	設
	中央卸売市場南部市場整備担当	廃	止
	中央卸売市場南部市場	→ 地方卸売市場南部市場	
20. 4. 1	〔局組織改編〕経済局 産業政策部企画課 (経済雇用対策担当)	→ 経済労働局 廃	止
	〔局間移管〕市民局市民生活部 消費者行政センター	→ 産業政策部消費者行政センター	
	農業振興センターフルーツパーク	廃	止
	農業振興センター	新	設
	農業技術支援センター		
	農業振興センター緑化センター	→ 〔局間移管〕環境局緑化センター	
	〔局間移管〕市民局勤労市民室	→ 労働雇用部	
23. 4. 1	国際経済・アジア起業家支援室	廃	止
	国際経済推進室	新	設
	地方卸売市場南部市場	→ I類事業所からII類事業所	
	地方卸売市場南部市場管理課・業務課	廃	止
24. 4. 1	創造のもり担当	新	設
25. 4. 1	新産業創出担当	廃	止
	創造のもり担当	廃	止
	次世代産業推進室	新	設
25. 9. 1	ものづくりナノ医療 イノベーション推進担当	新	設
26. 4. 1	地方卸売市場南部市場	廃止 (指定管理者制度導入)	
27. 4. 1	ものづくりナノ医療 イノベーション推進担当	→ 〔局間移管〕総合企画局	
28. 4. 1	産業振興部商業観光課	→ 産業振興部商業振興課	
	産業振興部観光プロモーション推進課	新	設
	農業振興センター	→ 都市農業振興センター	
30. 4. 1	次世代産業推進室	→ 廃	止
	イノベーション推進室	→ 新	設

産業関係団体等

(令和2年4月1日現在)

団体名	(公財)川崎市産業振興財団	(企画課)
団体の目的	高度情報化に対応するとともに、企業間の情報交流の促進、技術開発及び産業経済に関する調査研究、人材育成等を行うことにより、川崎市及び周辺地域における産業の高度化と、地域産業の振興を図り、もって地域の産業経済の発展に寄与することを目的としています。 先端的な医療分野、薬学分野等における研究開発の推進、技術移転、人材の育成等を産学公のもとに行うことにより、医療、福祉の向上及び産業経済の発展、さらに学術の進歩に寄与することを目的としています。	
所在地	川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館6階	
代表者	理事長 三浦 淳	
本市出資比率	100%	

団体名	川崎商工会議所	(企画課)
団体の目的	地区内における商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、かねて社会一般の福祉の増進に資し、もってわが国商工業の発展に寄与することを目的としています。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル3階	
代表者	会頭 山田 長満	会員数 5,870件

団体名	神奈川県中小企業団体中央会	(工業振興課)
団体の目的	中小企業の組織化と組織強化のための指導機関として、中小企業等協同組合法に基づき設立された機関で、業界の近代化、共同化及び協業化を含めた中小企業の振興発展に寄与します。	
所在地	横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター9階	
代表者	会長 森 洋	会員数898団体

団体名	川崎工業振興倶楽部	(工業振興課)
団体の目的	市内の大手製造業事業所を中心として組織された団体で、操業環境の向上に向けた活動を通して本市工業の発展に寄与することを目的としています。	
所在地	川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館8階	
代表者	会長 鈴木 正広(株式会社東芝小向事業所 所長)	会員数 34事業所

団体名	川崎市青年工業経営研究会 (工業振興課)	
団体の目的	次代を担う本市中小工業の後継者に対し、経営管理全般について指導・育成を行い、その資質の向上を図ります。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町 1 1 - 2 川崎フロンティアビル 1 0 階	
代表者	会長 星野 佳史	会員数 6 2 名

団体名	(公財) 神奈川産業振興センター (工業振興課)	
団体の目的	中小企業の起業から経営・資金調達までを総合的にサポートし、県内中小企業の振興発展に寄与します。市内における主な取組として、先端技術見本市「テクノトランスファー i n かわさき」及び受・発注商談会の開催があります。	
所在地	横浜市中区尾上町 5 - 8 0 神奈川中小企業センタービル	
代表者	理事長 北村 明	

団体名	川崎市工業団体連合会 (工業振興課)	
団体の目的	川崎市及び関係官公庁と緊密な連絡調整をするとともに、会員工場相互の連絡協調及び融和を図り、併せて企業の健全なる発展と市内産業の振興に寄与します。	
所在地	川崎市幸区堀川町 6 6 - 2 0 川崎市産業振興会館 5 階	
代表者	会長 井口 年英	

会 員 1, 0 8 9 社

名 称	住 所	代表者	会員数
川崎労務管理協会	川崎区駅前本町 1 1 - 2 川崎フロンティアビル 1 2 階	会 長 井口 年英	2 3 7 社
一般社団法人 川崎中原工場協会	中原区上小田中 6 - 1 0 - 1 - 1 0 2	会 長 小林 政男	2 8 0 社
協同組合 高津工友会	高津区溝口 1 - 1 - 2 6	理事長 山田 勝己	2 5 7 社
一般社団法人 川崎北工業会	高津区久地 8 7 2	会 長 上松 義典	1 7 3 社
浅野町工業団地組合 連絡協議会	川崎区浅野町 1 - 4	会 長 吉田 基一	8 0 社
大川町産業振興連絡 協議会	川崎区大川町 9 - 2	会 長 山村 弘樹	6 2 社
		合 計	1, 0 8 9 社

団体名	川崎市計量協会 (計量検査所)	
団体の目的	市内で唯一の計量関係団体であり、計量に関する知識及び技術の向上並びに情報交換を行い、産業の発展、市民生活の向上に寄与します。	
所在地	川崎市川崎区藤崎 3-1-10 川崎市計量検査所内	
代表者	会長 横須賀 健治 (株)メジャーテックツルミ 会長)	会員数 75 名

団体名	公益社団法人 神奈川県計量協会 (計量検査所)	
団体の目的	指定定期検査機関であり、特定計量器の定期検査業務を行います。	
所在地	横浜市神奈川区浦島丘 4	
代表者	会長 林 博樹	会員数 240 名

団体名	一般社団法人 川崎市商店街連合会 (商業振興課)	
団体の目的	商業情報の収集・提供、会員のための研修会の実施、商店街・商店経営のための相談・指導、人材育成、調査・研究等の事業を通じ、商店街の発展を図り、商業の振興発展と市民の消費生活の向上に寄与します。	
所在地	川崎市幸区堀川町 66-20 川崎市産業振興会館 5 階	
代表者	会長 深瀬 武三	会員数 99

団体名	川崎アゼリア株式会社 (商業振興課)	
団体の目的	市民が安全で快適に利用できる公共地下歩道や公共駐車場を適切に維持管理するとともに、川崎駅周辺の各大型商業施設及び商店街と地下空間で繋がり、魅力的な商業施設としての運営をすることで、川崎駅周辺市街地における商業活性化の中核的な役割を担います。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町 3 番地 1	
代表者	代表取締役社長 大村 研一	
本市出資比率	42.8%	

団体名	一般社団法人 川崎市観光協会 (観光プロモーション推進課)	
団体の目的	市内各地区観光協会と密接な連絡を図るとともに、観光産業の振興を目的に、川崎市制記念多摩川花火大会、観光施設等の紹介・宣伝、地区観光協会の育成・助成、各種観光事業の助成等の事業を行います。	
所在地	川崎市幸区堀川町 66-20 川崎市産業振興会館 8 階	
代表者	代表理事・会長 斎藤 文夫	会員数 法人・団体 77 個人 12

団体名	公益財団法人 神奈川県栽培漁業協会 (観光プロモーション推進課)
団体の目的	栽培漁業の推進に関する事業を行うことにより、水産資源の維持増大を図り、漁業の振興と県民生活の向上に寄与することを目的としています。
所在地	三浦市三崎町城ヶ島養老子
代表者	理事長 太田 議
本市出資比率	0.5%

団体名	川崎市信用保証協会 (金融課)
団体の目的	中小企業者等が金融機関から貸付等を受けるにあたり、貸付金等の債務を保証することにより、金融の円滑化を図ることを目的とします。
所在地	川崎市川崎区日進町1-6-6
代表者	会長 古知屋 清
本市出資比率	17.5%

団体名	神奈川県農業信用基金協会 (農業振興課)
団体の目的	農業信用保証保険法に基づき、農業協同組合その他の融資を行う機関の農業者等に対する貸付けについてその債務を保証することにより、農業者等がその経営を近代化するために必要な資金その他農業者等が必要とする資金の融通を円滑にし、もって農業の生産性の向上を図り、農業経営の改善に資することを目的としています。
所在地	厚木市泉町3番13号
代表者	会長理事 長嶋喜満
本市出資比率	0.0007%

団体名	公益社団法人 神奈川県農業公社 (農業振興課)
団体の目的	農用地利用の効率化及び高度化を促進し、農業の生産性の向上及び経営の安定を図ることにより、神奈川県における都市農業の持続的な発展に寄与することを目的としています。
所在地	横浜市中区山下町2番地
代表者	会長 佐藤 光徳
本市出資比率	6.4%

団体名	セレサ川崎農業協同組合 (農業振興課)	
団体の目的	農業者の協同組織活動の促進と経済的地位の向上を図ります。	
所在地	川崎市宮前区宮崎 2-13-38	
代表者	代表理事組合長 原 修一	役員数 45名

団体名	川崎市麻生区黒川東土地改良事業共同施行 (農地課)	
団体の目的	土地改良法に基づき設立されているもので、優良農地の確保、生産性の向上を図るため、農用地の改良、開発、区画整理を目的とします。 ・面積 18.4ha ・組合員数 16名	

団体名	株式会社ケイエスピー (イノベーション推進室)	
団体の目的	新技術を創造する(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)や大学、ベンチャー支援機関と連携・協調し、研究会、セミナー、企業交流会の開催等ほか、最新のビジネステクノロジー、学術情報の提供や、新産業の創出に向けた知と情報の発信、国内外のサイエンスパークとのネットワークの構築を目的としています。	
所在地	川崎市高津区坂戸 3-2-1	
代表者	代表取締役社長 内田 裕久	
本市出資比率	11.5%	

団体名	川崎労働者福祉協議会 (労働雇用部)	
団体の目的	川崎市における勤労者、市民の福祉活動を総合的に推進するとともに、勤労者福祉に関する事項全般についての啓発宣伝、調査研究を行います。	
所在地	川崎市川崎区富士見 2-5-2 川崎市立労働会館 5階	
代表者	小原 洋	会員数 75組合 46,000名

団体名	川崎市商工業協同組合 (労働雇用部)	
団体の目的	川崎市を中心に製造業、サービス業、運送業で構成された異業種の協同組合で、会員事業所の経営の発展と安定、労働福祉の充実のために、諸事業を行います。	
所在地	川崎市川崎区宮前町 8-14 竹原ビル 3階	
代表者	星野 光弘	会員数 177社

団体名	川崎中小企業労務協会 (労働雇用部)	
団体の目的	労務関連の総合コンサルタントとして、労働保険、社会保険事務などの各種相談業務、手続業務を行ない、中小企業の育成振興に寄与します。	
所在地	川崎市幸区北加瀬 1-9-1	
代表者	栗原 良	会員数 250社

団体名	川崎労務管理協会 (労働雇用部)	
団体の目的	川崎南労働基準監督署の管轄内における労働関係法令の普及推進及び労働安全衛生の管理を通じて、中小企業の経営の向上と効率化を図ります。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町 1-1-2 川崎フロンティアビル 12階	
代表者	井口 年英	会員数 237社

団体名	川崎市技能職団体連絡協議会 (労働雇用部)	
団体の目的	技能職団体相互間の円滑な連絡調整により、技能職者の社会的・経済的地位及び技術・技能の向上を図り、もって市民の生活に寄与します。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町 1-1-2 川崎フロンティアビル 6階	
代表者	山本 知男	会員数 47職種54団体

団体名	川崎冷蔵株式会社 (中央卸売市場北部市場)	
団体の目的	冷蔵・冷凍保管事業や氷の製造・販売事業等を通じて、市民への生鮮食料品等の供給拠点である川崎市中央卸売市場北部市場の冷凍冷蔵機能を担い、市民の豊かな食生活を支えます。	
所在地	川崎市宮前区水沢 1-1-1 (川崎市中央卸売市場北部市場内)	
代表者	代表取締役社長 川鍋 雅裕	
本市出資比率	80.0%	

経済労働局所管の指定管理者制度導入施設一覧

1 川崎市産業振興会館

所在地：幸区堀川町66番地20

所管課：産業振興部工業振興課

現指定管理者：公益財団法人川崎市産業振興財団・京急サービス株式会社共同事業体

指定管理期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日

2 川崎市コンベンションホール

所在地：中原区小杉町2丁目276番地1

所管課：産業振興部観光プロモーション推進課

現指定管理者：株式会社コンベンションリンクージ

指定管理期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日

3 かわさき新産業創造センター

所在地：幸区新川崎7番7号

所管課：イノベーション推進室

現指定管理者：かわさき新産業創造センター共同事業体

指定管理期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日

4 川崎市立労働会館

所在地：川崎区富士見2丁目5番2号

所管課：労働雇用部

現指定管理者：公益財団法人神奈川県労働福祉協会

指定管理期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日

5 川崎市生活文化会館

所在地：高津区溝口1丁目6番10号

所管課：労働雇用部

現指定管理者：公益財団法人神奈川県労働福祉協会

指定管理期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日

6 川崎市地方卸売市場南部市場

所在地：幸区南幸町3丁目126番地1

所管課：中央卸売市場北部市場管理課

現指定管理者：川崎市場管理株式会社

指定管理期間：平成26年4月1日～令和3年3月31日

経済労働局関係事務所所在地

	郵便番号	住所	電話番号
産業政策部			
庶務課	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	Tel 200-2321
企画課			Tel 200-2332
消費者行政センター			Tel 200-2262
国際経済推進室			Tel 200-2363
産業振興部			
工業振興課	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	Tel 200-2326
計量検査所	〒210-0804	川崎区藤崎3-1-10	Tel 222-1826(代)
商業振興課	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	Tel 200-2356
観光プロモーション推進課			Tel 200-2327
金融課	〒212-0013	幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館5階	Tel 544-1846(代)
中小企業溝口事務所	〒213-0001	高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階	Tel 812-1112(代)
都市農業振興センター			
農業振興課	〒213-0015	高津区梶ヶ谷2-1-7 JAセレサ梶ヶ谷ビル2階	Tel 860-2462(代)
農地課			
農業技術支援センター	〒214-0006	多摩区菅仙谷3-17-1	Tel 945-0153(代)
イノベーション推進室	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	Tel 200-2334
労働雇用部	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル6階	Tel 200-2271
公営事業部			
総務課	〒210-0011	川崎区富士見2-1-6 川崎競輪場内	Tel 233-5501(代)
業務課			
中央卸売市場北部市場			
管理課	〒216-8522	宮前区水沢1-1-1	Tel 975-2211(代)
業務課			

管理職一覽

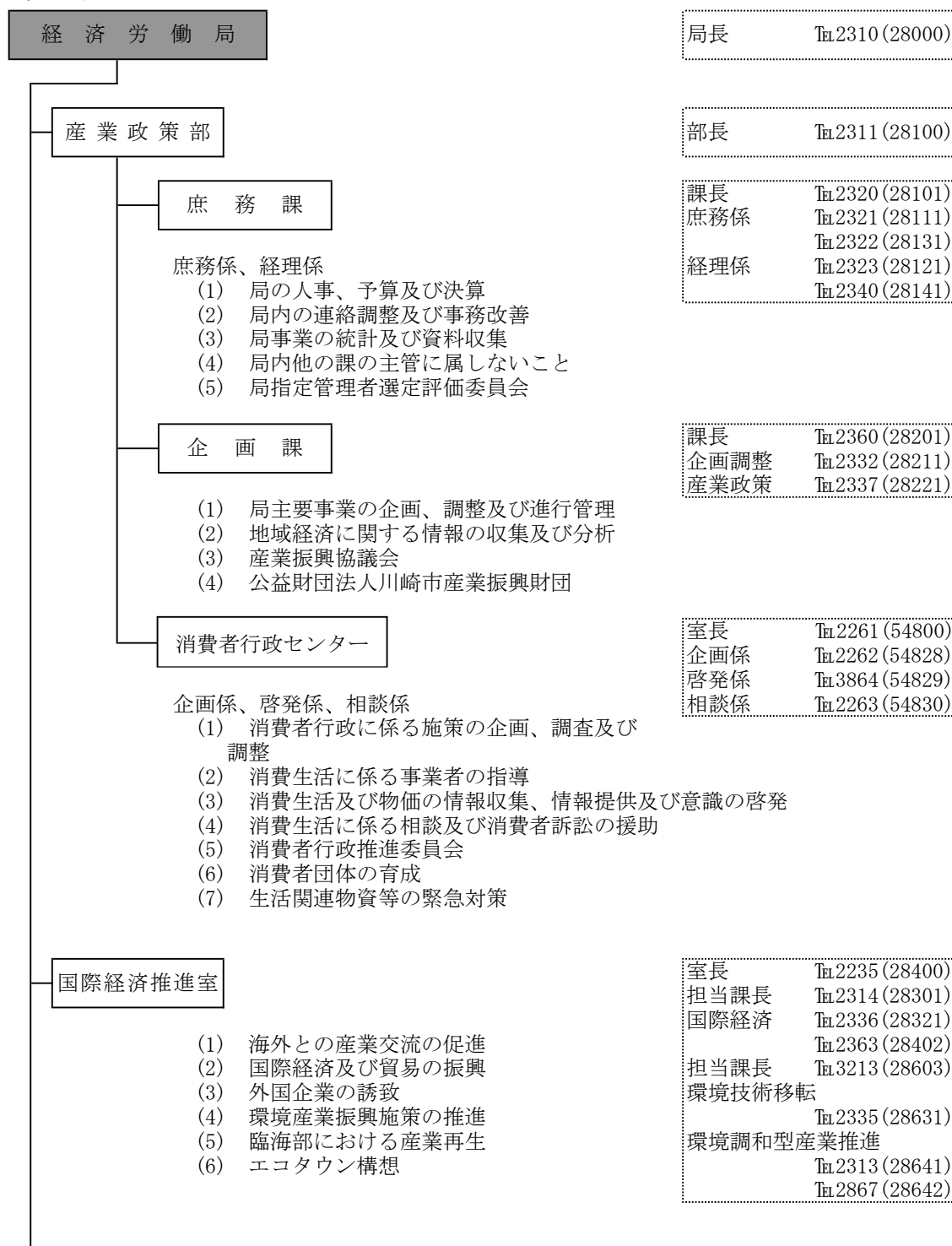
經濟労働局長

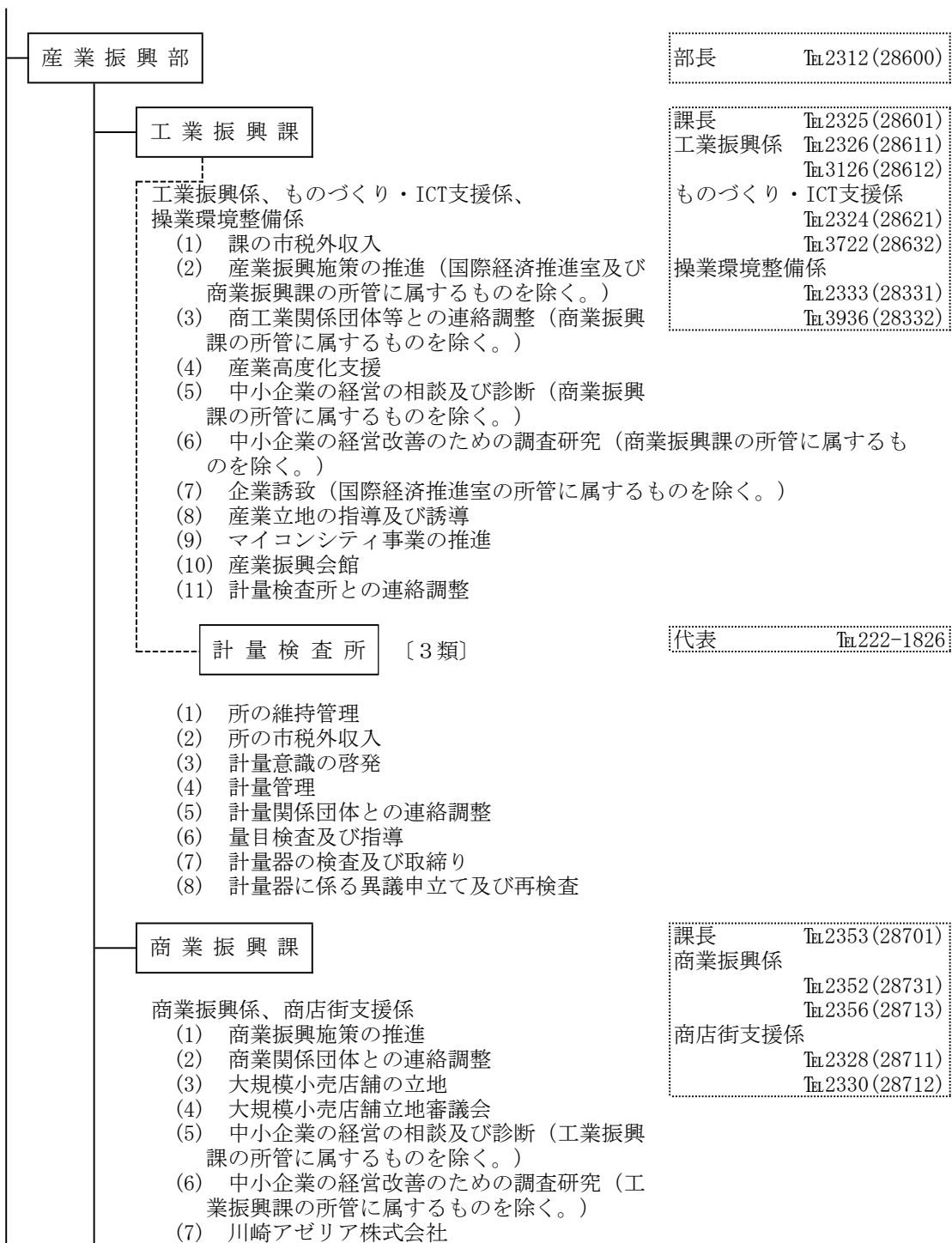
中川 耕二 28000	産業政策部長		庶務課長	岩間 尚史	28101
	増田 宏之 28100		企画課長	澤田 尚志	28201
			消費者行政センター室長	勝盛 紀善	54800
	国際経済推進室長		担当課長〔国際経済〕	池田 昌弘	28301
	田邊 聡 28400		担当課長	野村 有紀子	28603
			〔グリーンイノベーション〕		
	産業振興部長		工業振興課長	山本 武	28601
	中山 健一 28600		商業振興課長	浜口 哲也	28701
			観光プロモーション推進課長	鈴木 雄二	28702
			担当課長〔観光事業推進〕	伊東 大介	28703
			金融課長	長 浩	544-1845
			中小企業溝口事務所長	齊藤 憲悟	812-1112
	都市農業振興センター所長		農業振興課長	太田 伸一	860-2462
	齋藤 徳明 860-2462		農地課長	久延 一郎	860-2461
			農業技術支援センター所長	井上 久子	945-0153
	イノベーション推進室長		担当課長	富永 憲雄	28304
	玉井 一彦 28300		〔創業・知財戦略〕		
			担当課長	櫻井 昇	28302
			〔ウェルフェアイノベーション〕		
			担当課長	鈴木 勇二	28303
			〔ベンチャー産業創出〕		
	労働雇用部長		担当課長〔労政〕	倉 雅彦	28801
	櫻井 雅幸 28800		担当課長〔雇用〕	佐藤 忠光	28802
	公営事業部長		総務課長	南 誠	54826
	木暮 慎二 54826		業務課長	福田 克実	54827
	中央卸売市場		管理課長	青井 満	975-2211
			担当課長〔市場経営企画〕	齋藤 正巳	975-2213
			業務課長	御簾納 誠	975-2219
	北部市場長				
	若松 秀樹 975-2200				

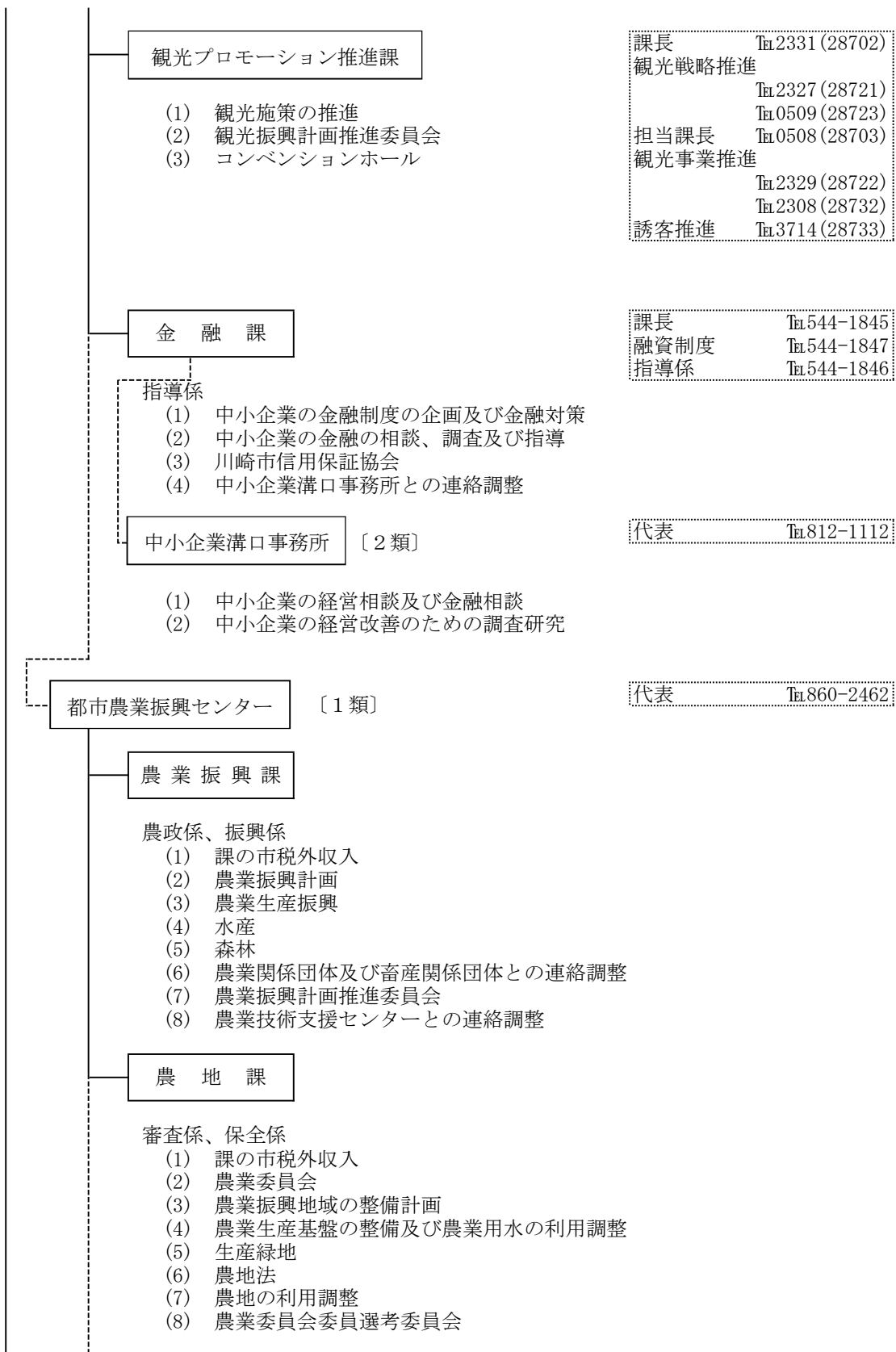
神奈川県川崎競馬組合派遣
經濟労働局担当部長
小山 孝 233-6704

川崎市産業振興財団派遣
經濟労働局担当課長
木村 佳司 548-4152

事務分掌







農業技術支援センター

〔2 類〕

代表

TEL945-0153

経営支援係、技術支援係

- (1) センターの維持管理
- (2) センターの市税外収入
- (3) 農業生産振興（農業振興課振興係の所管に属するものを除く。）
- (4) 農産物の生産に係る相談、指導、試験研究及び技術的支援
- (5) 農産物の生産に係る技術の向上を図るための講習会、研究会等の開催
- (6) 農産物の生産に係る技術に関する情報の収集及び提供
- (7) 果樹、野菜及び花き（以下「果樹等」という。）の優良な品種の普及並びに果樹等の品種の保存
- (8) 農業に対する理解を深めるための講習会、研修会等の開催
- (9) 農産物の生産活動を支援するためのボランティアの養成

イノベーション推進室

- (1) 室の市税外収入
- (2) 起業及び創業の促進
- (3) 成長産業の創出及び育成
- (4) 福祉関連産業の創出及び育成
- (5) 知的財産戦略の推進
- (6) 科学技術振興に係る調査及び計画
- (7) かわさき新産業創造センター
- (8) 新川崎・創造のもり

室長	TEL0161(28300)
担当課長	TEL3895(28304)
創業	TEL2334(28341)
知財戦略	TEL3896(28343)
担当課長	TEL2339(28302)
ウェルフェアイノベーション	TEL3226(28351)
担当課長	TEL3712(28303)
ベンチャー産業創出	TEL2973(28361)
	TEL2407(28362)

労働雇用部

- (1) 労使団体及び関係官公署との連絡調整
- (2) 労働資料の調査及び刊行
- (3) 雇用対策
- (4) 勤労者福祉の推進及び啓発
- (5) 技術技能の奨励及び振興並びに育成継承
- (6) 勤労者福祉共済事業
- (7) 勤労者福祉共済運営協議会
- (8) かわさきマイスター選考委員会
- (9) 生活文化会館
- (10) 労働会館

部長	TEL2270(28800)
担当課長	TEL2298(28801)
労政	TEL2271(28811)
勤労者福祉共済	TEL2275(28821)
担当課長	TEL2278(28802)
雇用	TEL2276(28841)
技能奨励	TEL2299(28852)
産業人材育成	TEL3212(28861)
相談員 (労働雇用部)	TEL200-2272(28842)
(中原区役所地域振興課)	TEL744-3156(63214)

公営事業部

代表 TEL233-5501(54826)

総務課

経理係、施設係

- (1) 競輪事業の企画
- (2) 競輪開催収支の経理及び決算
- (3) 競輪事業収入の徴収
- (4) 競輪場施設の維持管理
- (5) 神奈川県川崎競馬組合との連絡調整
- (6) 競馬の指定申請

